navig / 航 /  
理由: 「航」は「航海」「航空」などの語で使われ、船や飛行機などで“航行する”“ナビゲートする”という意味を連想しやすい。  
学習コスト: 1文字で完結し、日中双方で頻出の字。画数(10画)はやや多めだが、他の航行関連語にも転用可。

* navigaci / 导航 /  
  理由: 現代中国語で「导航」は“航行や航路を導く＝ナビゲーション”の定番表現。  
  学習コスト: 「导(6画)」と「航(10画)」の2字で、「航」はすでに(1)で使用。導線・導入などの派生もあり汎用性は高い。
* migr / 移 /  
  理由: 「移」は“移動・移住・移行”などの意味を持ち、日中ともに「移動する／移る」のイメージで理解しやすい。  
  学習コスト: 1文字で済むが画数(11画)はやや多め。ただし「移民」「移动」など派生が多く、学習価値は高い。
* vojaĝ / 旅行 /  
  理由: 「旅行」は日中いずれでも“旅する”意味の基本単語。  
  学習コスト: 「旅(10画)」「行(6画)」。どちらも汎用性が高く、「行」は下記でも繰り返し登場。日本人にも馴染みが深い。
* ekskurs / 远足 /  
  理由: 「远足」は“遠足・遠出・小旅行”を意味する中国語。日本語“遠足”とも対応し、意味を推測しやすい。  
  学習コスト: 「远(7画)」「足(7画)」。やや画数は合計14画だが、それぞれ非常に基本的な字。
* paŝ / 步 /  
  理由: 「步」は“歩(ある)く”という意味合いのシンプルな一字。  
  学習コスト: 7画。日本語の「歩」に相当し、両言語でイメージしやすい。後述の「散步」「进步」などにも転用可能。
* marŝ / 行进 /  
  理由: 「行进」は“行進する／前進する”を表す一般的な中国語。  
  学習コスト: 「行(6画)」は既出(旅行など)、「进(7画)」が新規。今後「进行」などで再利用可能。
* promen / 散步 /  
  理由: 「散步」は“散歩する”の定番表現。  
  学習コスト: 「散(12画)」「步(7画)」。やや合計19画だが、「步」は既出で再利用。「散」も一定頻度で使われる。
* kur / 跑 /  
  理由: 「跑」は“走る”の意味で最も直接的な一文字。  
  学習コスト: 9画。日本語ではあまり単独で見ないが、“跑步(ランニング)”などでよく用いられる基本動詞。
* ir / 去 /  
  理由: 「去」は“行く”の意味を端的に示す最重要字の一つ。  
  学習コスト: 5画と少なく、日中での認知度が高い。
* ŝak / 棋 /  
  理由: 「棋」はチェスや将棋、囲碁など盤上ゲーム全般を指す字として広く使われる。  
  学習コスト: 12画で少し多めだが、“棋类(棋類)”などで応用可。日本語の「将棋」とも関係が近い。
* lud / 玩 /  
  理由: 「玩」は“遊ぶ/もてあそぶ”などの意味を持ち、「玩具(おもちゃ)」等でもお馴染み。  
  学習コスト: 8画。日本語の“玩具”からイメージしやすく、中国語でも頻用される。
* petol / 顽皮 /  
  理由: 「顽皮」は“やんちゃ/いたずら好き/わんぱく”などの意味を表す常用表現。  
  学習コスト: 「顽(8画)」「皮(5画)」=13画。どちらも日常語彙で、子供のイタズラなどを想起しやすい。
* manovr / 演习 /  
  理由: 「演习」は軍事演習など“大規模な機動演習”を意味する一般的用語。  
  学習コスト: 「演(14画)」「习(3画)」。やや画数が多いが、「习」は後述する「练习」とも関連。
* ekzerc / 练习 /  
  理由: 「练习」は“練習する／訓練する／反復して身につける”を意味する標準的表現。  
  学習コスト: 「练(8画)」「习(3画)」=11画。前項(14)と同じ「习」を再利用し、文字数を抑えられる。
* trejn / 训练 /  
  理由: 「训练」は“訓練する”の意味で最も汎用的。  
  学習コスト: 「训(～6画)」「练(8画)」。すでに「练」は登場済。新規は「训」のみだが頻出度は高い。
* proced / 进行 /  
  理由: 「进行」は“物事を進める／手順を運ぶ／遂行する”という意味に合致。  
  学習コスト: 「进(7画)」「行(6画)」はどちらも既出(行进/旅行)。追加コストなしで再利用可能。
* ag / 行动 /  
  理由: 「行动」は“行動する/動く/実行する”を示す熟語。  
  学習コスト: 「行」(既出) + 「动(6画)」。新出の「动」は“動く”意味で汎用性が高く、後述のmovとも連動。
* entrepren / 从事 /  
  理由: 「从事」は“(仕事・事業に)従事する／企てる”ニュアンスを持つ表現。  
  学習コスト: 「从(4画)」「事(8画)」。いずれも基本語彙。“仕事(做事)”“大事”等に応用可。
* trakt / 处理 /  
  理由: 「处理」は“(物事を)処理する／扱う／対処する”に相当。  
  学習コスト: 「处(5画)」「理(11画)」=16画。両方とも非常に使用頻度が高く、多くの文脈で出現。
* manipul / 操作 /  
  理由: 「操作」は“(機器やシステムなどを)操作する／操縦する／マニュピュレートする”の定番表現。  
  学習コスト: 「操(16画)」「作(7画)」。やや画数は多いが、「作」は“做(作)る/作業”など多用される字。
* mov / 动 /  
  理由: 「动」は“動く”を表す最もシンプルな一字。  
  学習コスト: 既に(18)「行动」で登場した「动」を単独流用。追加コストなし。
* port / 带 /  
  理由: 「带」は“携帯する/持って行く/運ぶ”などに幅広く使われる。  
  学習コスト: 5画と少なく、日中いずれも“帯”に通じるため比較的イメージしやすい。
* vetur / 乘 /  
  理由: 「乘」は“乗る/搭乗する”を示す代表的な字で、“乘车(車に乗る)”などでよく使われる。  
  学習コスト: 10画。日本語ではややなじみ薄だが、古典的にも“乗(ジョウ)”の意味で対応。
* rajd / 骑 /  
  理由: 「骑」は“(馬や自転車などに)乗る”の意味で、中国語の標準的な動詞。  
  学習コスト: 9画。伝統的な「騎」の簡体字で、日本語の「騎馬」と対応が取りやすい。
* import / 进口 /  
  理由: 貿易における“輸入”は現代中国語で「进口」が最も一般的。  
  学習コスト: 「进(7画)」は既出、「口(3画)」は初出だが超基本字。合計10画。
* eksport / 出口 /  
  理由: 貿易での“輸出”は「出口」で表す(同形で“出口＝exit”の意味もある)。  
  学習コスト: 「出(5画)」「口(3画)」。新規「出」は頻出度が高く、「口」は(26)で既出。

korespond / 通 / 文通・通信のイメージに直結 / 今後「交通」などでも「通」を再利用予定

1. trafik / 交通 / 中国語で“交通”そのまま、日中ともに意味が分かりやすい / 「通」を再利用。「交」は新出だが画数少なめ
2. fluktu / 变动 / 「変動」を表す標準的な2文字。「波動(波动)」もあるが「变」を多用するため統一 / 「变」「动」は他の語根でも登場し学習コスト低減
3. ŝanĝ / 改变 / 「(を)変える」の意味に忠実な熟語 / 「改」は他でも再利用、「变」も同様に頻用
4. vari / 变化 / 「変化」「変動」の意味に近い / 「变」を再利用し、「化」も汎用性が高い
5. traduk / 译 / 中国語「翻译」の後半。単文字で「訳す」ニュアンスを保持 / 画数も比較的少なく、後続の「口译」との連動に有利
6. interpret / 口译 / 「通訳」(口頭翻訳)を明確化 / 「译」を再利用し、「口」は画数が非常に少ない
7. prozelit / 改宗者 / 「改宗した人」という意味を直接表す / 「改」を再利用。「宗」「者」は新出だが「者」は他の“～する人”にも使える汎用性
8. konvert / 改宗 / 「(を)改宗させる」行為を表す / 「改」「宗」を再利用
9. metamorfoz / 变形 / 「変身」を含む「形状変化」の意味 / 「变」を再利用、「形」は比較的基本的な字
10. re/form## / 改造 / 「(を)改造する」「改革・改良する」に相当 / 「改」を再利用、「造」も比較的よく使う字
11. ripar / 修理 / 中国語でも「修理」は一般的 / 「修」「理」を今後「修改」などでも活用可能
12. modif / 修改 / 「修正・改訂」の意味に合致 / 「修」「改」を再利用
13. korekt / 改正 / 「(を)訂正する」とほぼ同義 / 「改」を再利用し、新たに「正」を導入(画数5で比較的簡単)
14. bind / 装订 / 製本＝「装订」で表現するのが中国語では一般的 / 「订」は今後「校订」等にも応用可能、「装」も使用頻度高
15. redakt / 编修 / 「編集する」に相当。一般的には「编辑」だが「修」を再利用し「编修」とした / 新出「编」と再利用「修」
16. kompon / 组成 / 「構成する」→「组成」または「构成」が一般的。ここでは「组成」を採用 / 「组」「成」はいずれも頻用字
17. kompil / 编写 / 「編さんする」＝「编纂」「编写」など。画数が多い「纂」は避け、「写」を導入 / 「编」は再利用
18. modul / 转调 / [楽]転調をそのまま「转调」 / 新出「转」「调」だが、ともに汎用度が高い
19. konfuz / 混乱 / 「(を)混乱させる」→「混乱」が直感的 / 新出「混」「乱」。後者は画数7と少なめ
20. komplik / 复杂 / 「複雑にする」に対応する標準語 / 「复」「杂」はいずれも汎用度が高い
21. fund / 底 / 「底」「基」など候補あるが「底」がより直接的 / 単文字、画数8
22. profund / 深 / 「深い」を端的に表現 / 単文字、画数も8で比較的シンプル
23. abism / 深渊 / 「深淵」の中国語そのまま / 「深」を再利用、「渊」は画数多め(11)だが比較的常用
24. sond / 探 / 「探る」「探査する」に近い / 単文字で汎用性高
25. sulk / 垄 / [農]「畝」「畦」「垄」いずれも“うね”を指すが、中国の簡体字では「垄」使用が一般的 / 単文字
26. kavern / 洞 / 「ほら穴」「洞穴」の“洞” / 単文字で比較的わかりやすい

tru / 孔 /

* + 理由: 「孔」は「小さな穴・孔」を意味し、中国語でも「孔洞(穴)」「气孔(気孔)」など広く使われる字です。日本語でも「孔子」「鼻孔」などで馴染みがあり、「穴」を連想しやすい。
  + 学習コスト: 画数は4画と少なく、比較的学習しやすい。今後「穴」系統の語根に対しては「孔」「穴」「坑」「洞」などを使い分ける方針で、なるべく種類を絞りたい。

1. kav / 穴 /
   * 理由: 「kav」は「窪み、空洞、洞穴」などやや大きめ・深めの“空洞”を指すことが多い語根。日本語の「穴」と対応が良く、中国語でも「穴位」「穴居(洞穴で暮らす)」などで用いられます。
   * 学習コスト: 「孔」と同じく日本人にも意味がわかりやすいが、ニュアンス差を出すため「穴」を採用。「孔」と同様5画と比較的少なく、使い回しのしやすい字。
2. bor / 钻 /
   * 理由: 「bor」は「(工具で)穴を開ける」「穿孔する」イメージ。「钻」は「穴をあける・掘り進む」の意味を持ち、ドリル動作にも使われる（例: 钻孔=穴をあける）。
   * 学習コスト: 画数は「钻」で10画前後とやや多めですが（「钅(5画)＋赞(9画)の略形などで構成）」、中国語で「钻机(ドリル)」「钻研(深く探究する)」など頻出。慣れれば使い回しが可能。
3. fos / 挖 /
   * 理由: 「fos」は「(地面などを)掘る」の意。中国語では「挖」(掘る・ほじくる)が最も一般的。「掘」(繁体要素を含む)より画数が少なく、口語でも頻出。
   * 学習コスト: 「扌(手偏)＋穴を開ける動作」のようなイメージで覚えやすく、日常でも使われるため学習コストは低め。
4. fos## / 坑 /
   * 理由: こちらは「(地面の)穴＝掘った穴やくぼみ」。「坑」は「くぼみ・落とし穴・坑道」等を指し、地面に掘られた穴として適切。
   * 学習コスト: 7画とまずまず少なめ。日中ともに「炭坑(炭鉱)」「坑道」「坑害」などで使用。
5. akn / 粉刺 /
   * 理由: 「akn」は吹き出物全般(ニキビ、粉刺、丘疹など)を指すが、中国語で代表的に「粉刺」が「にきび・吹き出物」。日本語でも「粉刺(ふんし)」は専門用語として通じる。
   * 学習コスト: 2文字(粉＋刺)でやや画数は多いものの、中国語での一般的表現。「痘」だと「(天)痘」色が強く、「痤」(痤疮)はややマイナーのため「粉刺」を優先。
6. ŝaŭm / 泡 /
   * 理由: 「ŝaŭm」は泡・あわを指す。「泡」は「泡沫(あわ)」「气泡」「起泡」など中国語で非常に頻繁に使われ、日本語でも「泡(あわ)」で同義。
   * 学習コスト: 8画だが、イメージが直接的で覚えやすい。
7. rekrement / 渣 /
   * 理由: 「rekrement」は搾りかす・滓(かす)・残りかす。「渣」は「かす・くず・滓」を示す字で「豆渣(おから)」「渣滓(残滓)」などに使われる。
   * 学習コスト: 8画で、残りかすの意味が分かりやすい。日本語ではやや馴染み薄だが、中国語圏では頻出なので採用。
8. ŝpruc / 喷 /
   * 理由: 「ŝpruc」は液体などが勢いよく噴き出すイメージ。「喷」は「噴」の簡体字形で「喷射」「喷出」と使う。日本語「噴出」にも近い。
   * 学習コスト: 7画で比較的シンプル。今後「喷发」「喷洒」など派生も見込めるため汎用性が高い。
9. ŝut / 撒 /

* 理由: 「ŝut」は(粉末・粒状物を)ばら撒く、振りまくイメージ。中国語「撒」(撒开, 撒粉)が最適。「倒」は液体を注ぐニュアンスが強いので差別化。
* 学習コスト: 15画程度とやや多いが、「扌＋散(分散)」由来で意味が推測しやすい。すでに手偏(扌)は他でも登場するので部首学習は重複可。

1. ĵet / 扔 /

* 理由: 「ĵet」は投げる、放る。「扔」は「投げる」「放り出す」の最もシンプルな動詞。
* 学習コスト: 5～6画と少なく、「扌(手)＋乃」で構成されるため、直感的に「手で投げる」のイメージが湧きやすい。

1. verŝ / 倒 /

* 理由: 「verŝ」は液体を注ぐ、(容器を)傾けて中身を出す。「倒」は中国語で「液体を注ぐ・こぼす」を一般的に表し、日本語の「倒す・倒れる」にも繋がる文字。
* 学習コスト: 10画程度。挙動は想像しやすい。「撒」と区別することで粉末と液体を使い分け。

1. pump / 泵 /

* 理由: 「pump」はポンプで吸い上げる動作。「泵」はまさに「ポンプ」を指す常用の簡体字。
* 学習コスト: 7画前後で、水偏「氵」を含む。機械・工業用語としても汎用性がある。

1. glut / 吞 /

* 理由: 「glut」は飲み込む、嚥下する。「吞」は「呑」の簡体・旧字形で、「口に入れて飲み込む」を直示する。
* 学習コスト: 6～7画ほどで、口偏＋寸(小さいものを含む)という構成から「飲み込む」連想がしやすい。

1. suĉ / 吸 /

* 理由: 「suĉ」は(口で)吸う動作。「吸」は「呼吸」「吸入」「吸管」など、中国語でも頻出。
* 学習コスト: 6～7画。口偏をすでに他の語でも使用しており、学習コストは抑えやすい。

1. ĉerp / 汲 /

* 理由: 「ĉerp」は(バケツなどで)水を汲む動作。「汲」はまさに「汲み取る」を意味し、「汲水」「汲取」などで使われる。
* 学習コスト: 6～7画程度で、部首「氵(水)」＋「及」構成。水に関連すると分かりやすい。

1. sorb / 吸 /

* 理由: 「sorb」は「吸収する」の意だが、動詞としては「吸う」と重なる部分も多い。そこで「吸」を使い回す。
* 学習コスト: 既出の「吸(suĉ)」と同一字を再利用。上付き文字等で区別予定。新規漢字が増えないので学習負担が減る。

1. krev / 裂 /

* 理由: 「krev」は(内部から)裂ける・破れる。「裂」は「破裂」「裂开」などで「割れる・ひび割れる」ことを示す直接的な漢字。
* 学習コスト: 12画とやや多いが、中国語圏・日本語圏いずれも「破裂」「分裂」などで馴染みあり。

1. eksplod / 炸 /

* 理由: 「eksplod」は爆発する。「炸」は「爆発」「破裂」の意味があり、かつ画数が「爆」より少ない(8～9画)。中国語で「炸弹(爆弾)」「炸裂」など。
* 学習コスト: 火偏(灬/火)は今後も登場しうるため汎用性は高め。「爆」より画数が少なく好都合。

1. erupci / 喷发 /

* 理由: 「erupci」は噴火する(噴出して火や溶岩が出る)。1文字で完結させるのは難しいため、すでに出た「喷(噴)」＋「发(発)」で「噴発＝噴火・噴出」の意を表す。
* 学習コスト: 「喷」は既出。「发」は5画で頻度が非常に高い(「发现」「发生」「发展」など)。2文字でも学習価値は大。

1. ŝvel / 胀 /

* 理由: 「ŝvel」は膨れる・腫れる。「胀(脹)」は「膨れる、腫れる」を指す代表的な簡体字。
* 学習コスト: 8画ほどで、月(肉)＋长(ちょう)構成。身体が腫れるイメージを掴みやすい。

1. puf / 胀 /

* 理由: 「puf」は「ふくらみ」「ぷっくりしたもの」。膨らみのニュアンスは「胀(膨張)」と重複するため再利用。
* 学習コスト: 既出「胀」と同一字。「ŝvel」と同じく上付き文字等で使い分け予定。

1. etend / 伸 /

* 理由: 「etend」は(手や体を)伸ばす。「伸」は「伸展」「伸びる」など、動作として直感的。
* 学習コスト: 7画程度で、亻(人偏)＋申(のばす)構成。すでに亻は「倒」「份」などで出る可能性があり再利用しやすい。

1. stern / 展 /

* 理由: 「stern」は広げて敷く・展開する。「展」は「展开(広げる)」「展示」などで頻用され、日本語でも「展開」「展示」が通じる。
* 学習コスト: 10画程度で、中国語・日本語いずれでも使われる常用字。「铺(敷く)」「摊(広げる)」より画数が少ないか同程度で、意味が分かりやすい。

1. kler / 文 /

* 理由: 「kler」は「教養ある」「文化的な」。中国語の「文化」「文明」の「文」には「学問・文化・教養」のイメージが含まれ、日本語も同義。
* 学習コスト: 4画と非常に少なく、日中双方で「文化・文字」の核心概念。

1. intelekt / 知 /

* 理由: 「intelekt」は知性。「知」は「知る」意味の基本字で、「知识(知識)」など多くの関連語を作れる。
* 学習コスト: 8画。「知」「识」(識の簡体)と合わせて覚えられるため、有用範囲が広い。

1. percept / 觉 /

* 理由: 「percept」は知覚・感覚。「觉」は「感觉(感じる)」「觉察(気づく)」など、感覚的に「気づく・知覚する」ニュアンスを担う常用字。
* 学習コスト: 9画。日本語での「覚(おぼえる)」「覚醒」などとも音・形が近く、概ね連想は可能。

prudent

* + 提案文字: 慎
  + 選定理由: 「慎」は「慎重・注意深い・思慮深い」という意味をもつ漢字で、エスペラントの“prudent”=「思慮深い、用心深い、賢明な」に近い。
  + 学習コスト: 「心」を含む形で日本語話者にも意味が推測しやすく、中国語でも「谨慎」「慎重」などの熟語に使われるため理解しやすい。今後「sin/gard##」にも流用予定。

1. saĝ
   * 提案文字: 智
   * 選定理由: 「智」は「智慧・賢明」という意味をもち、“saĝ”(賢明な)に合致する。
   * 学習コスト: 比較的有名な漢字で、かつ後述の「inteligent」「sagac」「sprit」など、「賢さ・知恵」に関する語根で共通利用できるようにした。
2. inteligent
   * 提案文字: 智
   * 選定理由: 上記「saĝ」と同じく「知恵・聡明さ」を表す「智」で対応。
   * 学習コスト: 同じ「智」を用いることで学習負担を軽減。
3. lert
   * 提案文字: 巧
   * 選定理由: 「巧」は「巧み・器用・上手」を意味し、“lert”(器用な、熟練した)に対応しやすい。
   * 学習コスト: 画数が少なく、「手偏(扌)＋工」などと並び日本語・中国語圏でも馴染みやすい。
4. sagac
   * 提案文字: 智
   * 選定理由: 「sagac」は「明敏な、機敏な、洞察力がある」などの意味。やや「敏」も候補になるが、同じ“賢明/知恵”系統としてここでは「智」に集約し、学習コスト削減を優先した。
   * 学習コスト: 既出の「智」を使うので新規漢字が増えない。
5. sprit
   * 提案文字: 智
   * 選定理由: 「sprit」は「機知に富んだ、頭の回転が速い」。ウィット(wit)も最終的には知恵や聡明さに関連づけられるため、\*\*共通の「智」\*\*とした。
   * 学習コスト: 「智」を何度も使うことで、習得すべき漢字の種類数を減らす。
6. memor
   * 提案文字: 记(記)
   * 選定理由: 「记」は「記憶する、書き留める」など「覚える・覚えている」意味合いを含む最適字。
   * 学習コスト: 画数(5画)が比較的少なく、「言」偏や「讠」偏(簡体字)をすでに知っていれば学習しやすい。
7. parker
   * 提案文字: 记
   * 選定理由: 「暗記して」「記憶して」という意味なので、「memor」と同じく「记」で十分対応可能。
   * 学習コスト: 「memor」と同字にすることで漢字の種類増加を回避。
8. sobr
   * 提案文字: 节
   * 選定理由: 「sobr」は「節制のある、酒を控える、冷静」などの意味。「节」(節の簡体)は「節制」のイメージに直結する。
   * 学習コスト: 画数が少なく、後述「abstin」にも流用予定。日本語の「節」にも通じる。
9. abstin

* 提案文字: 节
* 選定理由: 「abstin」は「節制する、禁欲する、控える」。すでに「節制」の意味を担う「节」と被るため、そのまま共用。
* 学習コスト: 既出の「节」を流用することで新漢字を増やさない。

1. sekur

* 提案文字: 安
* 選定理由: 「安全」「安心」の「安」。シンプルかつ意味が広く「安全な」というニュアンスをカバーできる。
* 学習コスト: 画数(6画)が比較的少なく、日本語で「安心」などにも使うため直感的。

1. atent

* 提案文字: 注
* 選定理由: 「注意」「注視」の「注」。注意を向ける・意識を集中させるイメージと合致。
* 学習コスト: すでに「注意」「注目」などで馴染みがあるため覚えやすい。

1. sin/gard##

* 提案文字: 慎
* 選定理由: 「用心・小心・慎重」のイメージがあり、(1)prudent とも近縁な意味のため 同じ「慎」 に統合。
* 学習コスト: 既出利用により新漢字を増やさない。

1. okult

* 提案文字: 玄
* 選定理由: 「玄」は「奥深い、不思議、神秘的」というニュアンスを持ち、「オカルト(occult)的」な意味を十分に連想できる。
* 学習コスト: 画数(5画)が少なく、「神」などよりも筆画負担が低い。

1. mistik

* 提案文字: 玄
* 選定理由: 「mistik」は「神秘主義の・神秘的な」。同じ「神秘」を表現できるため、「okult」と同じ「玄」を再利用。
* 学習コスト: 既出の「玄」で対応するので追加負担なし。

1. enigm

* 提案文字: 谜(謎)
* 選定理由: 「謎(なぞ)」「谜(簡体)」が最も直接的に「謎・なぞなぞ」を表す標準的な字。
* 学習コスト: 「言(讠)＋迷」の構成で比較的わかりやすいが、新出のためやや画数あり(計10画)。

1. sekret

* 提案文字: 秘
* 選定理由: 「秘密」「秘伝」の「秘」。簡体字でも「秘密」はそのまま「秘密」なので、一字で「秘」でも十分に「秘めた・秘密の」含意をもつ。
* 学習コスト: 「秘」は日本語の「秘密」、中国語の「秘密」に共通し覚えやすい。

1. mister

* 提案文字: 玄
* 選定理由: 「mister」は「神秘・謎・ミステリー」を指すが、「okult」「mistik」と同様に「玄」でまとめられる。
* 学習コスト: 既出の「玄」を再利用でき、学習負担を抑える。

1. artifik

* 提案文字: 计(計)
* 選定理由: 「術策、策略、トリック、仕掛け」などを「計(计)」でイメージしやすい(例:「計略」「计谋」)。
* 学習コスト: 画数が4画と少なく、広く使われる字なので覚えやすい。

1. alkemi

* 提案文字: 炼金
* 選定理由: 「錬金術」の簡体表記「炼金术」から、「術(术)」を省き「炼金」でコンパクト化。1字では難しいため2字熟語化。
* 学習コスト: すでに「金」は基本字として有用(お金・金属など)。新出の「炼」(火偏＋东)はやや画数多め(7画)だが、錬金術以外にも「冶炼」などで使われる。

1. alĥemi

* 提案文字: 炼金
* 選定理由: 「alĥemi」も同じく錬金術の意味。20)と同一対応で統一する。
* 学習コスト: 既出の「炼金」を再利用。

1. sorĉ

* 提案文字: 咒
* 選定理由: 「呪文」「咒语」などの「咒」は「魔法をかける、呪う」という意味合いに直結。
* 学習コスト: 画数は8画程度で、比較的短い。ただし日本語ではやや馴染みが薄い字形なので注意が必要。

1. magi

* 提案文字: 法术
* 選定理由: 中国語で「魔術」は「魔术」だが、魔(21画)は画数が多いため、「法术」(＝法の技術、マジックの古風な言い回し) を採用し簡略化。
* 学習コスト: 「法」(8画)＋「术」(5画)の計13画。2文字だが「魔術」(26画)より大幅に画数を減らせる。

1. fikci##

* 提案文字: 虚构
* 選定理由: 「虚构」は中国語で「架空・フィクション」を表す代表的な単語。「幻想」でもよいが、「fiction(虚構)」には「虚构」がより近い。
* 学習コスト: 「虚」(11画)＋「构」(6画)で合計17画だが、1字で「架空」を表すのは難しいため2文字熟語を採用。

1. fikci

* 提案文字: 虚构
* 選定理由: 上と同じく「フィクション・架空」を示すため同じ「虚构」を使う。
* 学習コスト: 既出熟語を再利用。

1. fenomen

* 提案文字: 现象
* 選定理由: 中国語で「現象」は「现象」が定訳。1文字では表せない概念のため2文字熟語が妥当。
* 学習コスト: 「现」(8画)と「象」(11画)＝計19画でやや多いが、他に簡単な代替語がないため標準的な熟語を優先。

1. vizi

* 提案文字: 幻
* 選定理由: 「幻」は「幻影、幻覚、幻想」など「視覚的なイメージの幻」を表しやすく、画数(4画)も少ない。
* 学習コスト: シンプルかつ日本語「幻」と共通なので理解しやすい。

sonĝ / 梦 / 夢を見る意味を最も端的に表す / 日中で“夢”と結びつきやすく、画数はやや多い(8画)が頻出字

1. imag / 想 / 「想像する」ニュアンスに合致 / 13画と多めだが、日中で頻用されるため汎用性が高い
2. rev / 梦想 / 「空想・将来の夢」を表す熟語 / 「梦」「想」の既出漢字で構成でき、追加学習負担が少ない
3. fantazi / 幻想 / 「ファンタジー・空想」の意味 / 「幻」(4画)は画数が少なく、「想」は既出で学習コスト低
4. iluzi / 幻觉 / 「幻覚・錯覚」の意味 / 「幻」は既出、「觉」(9画)は中国語で常用されるため比較的導入しやすい
5. ideal / 理想 / 「理想」の意味そのまま / 「理」(11画)は新出だが、「想」は既出で日中ともに馴染みやすい
6. optativ / 愿 / 「願望」のニュアンスを1字で表現 / 14画と多いが、中国語の“願う”感覚に近く連想しやすい
7. last / 末 / 「最後・終わり」を示す1字 / 5画で比較的少なく、日中で“終末・末尾”などに使われる
8. ultimat / 末通 / 「最後通告」のイメージ / 「末」は既出で5画、「通」(10画)は“通知”などで頻用され汎用性が高い
9. imperfekt / 未完 / 「未完成・不完全」の意 / 「未」(5画)と「完」(7画)はいずれも日中頻出で意味を直感しやすい
10. eks / 前 / 「以前の～・元～」を表す / 9画だが「前任」「前回」などで日中に通用しやすくイメージしやすい
11. preterit / 过 / 「過去」を象徴する漢字 / 6画で比較的少なく、中国語では“过去”に含まれ広く認知
12. is / 过 / エスペラント過去形語尾を同じく「过」で / 同字を流用し、上付きや注記で区別すれば新規負担を減らせる
13. l' / 其 / 定冠詞「la」の省略形を指示代名詞的「其」で代用 / 8画だが古典的「その」の意味に近い
14. je / 于 / 汎用前置詞を文語的「于」で表現 / 3画と少なく、中国語圏で「…に」「…で」を表す書き言葉として通じる
15. ke / 之 / 従属節導入の接続詞を古漢語の「之」で / 3画で簡潔、日本語でも「之」は文語に存在し連想可能
16. ing / 套 / 「～を入れる器・さや」をイメージ / 10画だが中国語で“カバー・袋”のニュアンスがあり頻用
17. um / 某 / 定義のない漠然とした「何か」を示す / 9画でやや多いが、中国語の「某个人」など曖昧指示語で親和性
18. int / 分 / 完了能動分詞をまとめて「分」に集約 / 4画と少なく、後で上付き等で区別予定
19. it / 分 / 完了受動分詞も同じく / 新規漢字を増やさず一括管理し、学習コストを抑える
20. ant / 分 / 現在能動分詞も同様 / 漢字総数が増えるのを防ぎ、分詞の違いは追加標記にて対応
21. at / 分 / 現在受動分詞も同様に集約 / 全分詞形を1字にまとめる方針
22. ont / 分 / 未来能動分詞も継続して同文字 / 「分」で分詞を統一管理
23. ot / 分 / 未来受動分詞も同様 / 6種全て「分」で一元化し、補助記号で区別
24. as / 现 / エスペラント現在形語尾 / 8画だが「现在(現在)」を連想させ、意味が直感しやすい
25. os / 将 / エスペラント未来形語尾 / 6画で「将来(まさに…しようとする)」のイメージが強い
26. la / 其 / 定冠詞「la」本来形も「其」で統一 / l' と同字を使い注記で省略形との区別が可能

us

swift

Copy

us/若/古漢語で「もし」「もし～ならば」の意があり、条件法を連想しやすい/画数8。単体で条件・仮定を示す字として比較的シンプル

* 中国語で直接「動詞虚擬式」を表す1文字は存在しないため、「もし～ならば」の意味を持つ「若」を暫定的に割り当て。日本語の「若し(もし)」ともつながりがあり、認識しやすい。

1. aŭstrali

css

Copy

aŭstrali/澳/「澳大利亚」の略称として広く通用/画数やや多め(部首含め14〜15画程度)だが、中国語でオーストラリアを表す最も一般的な省略形

* 「澳洲」と2文字にする手もあるが、学習コスト低減のため1文字化。

1. izrael

swift

Copy

izrael/以色列/イスラエルの中国語表記そのまま/3文字だが固有名詞として標準的

* 単字略は定着していないため、正式名称を優先。

1. ernest

swift

Copy

ernest/欧内斯特/中国語で一般的な男性名の音訳/4文字でやや長いが固有名詞として一般的

* 単字による表記はほぼ存在しないため音訳の既成表記を使用。

1. aleksandr

swift

Copy

aleksandr/亚历山大/「アレクサンダー」の慣用的音訳/4文字で固有名詞として定着

* 中国語の男性名表記として標準的。

1. krokodil

swift

Copy

krokodil/鳄/「鳄鱼」の略。「鰐」を簡体字化した形/14画程度と多めだがワニ類全般を連想

* 「鳄鱼」と2文字にする手もあるが、1文字「鳄」で統一。

1. aligator

swift

Copy

aligator/鳄/「アリゲーター」も同じワニ類に含むため再利用/新規漢字不要

* 同じ「ワニ」系統として「鳄」を使い回し。

1. rus

swift

Copy

rus/俄/「俄罗斯」の略称/9画だがロシアを表す最も一般的な省略

1. pol

swift

Copy

pol/波/「波兰」の略称/8画、ポーランドを表す際の通用略字

1. hispan

swift

Copy

hispan/西/「西班牙」の略称/6画で比較的シンプル。スペインを表す省略字として広く通用

1. franc

swift

Copy

franc/法/「法国」の略称/8画、フランスを指す最も一般的な省略字

1. angl

swift

Copy

angl/英/「英国」の略称/8画、イギリスを表す代表的な省略字

1. german

swift

Copy

german/德/「德国」の略称/15画程度とやや多いがドイツを表す標準略字

1. meriz

swift

Copy

meriz/樱/野生のサクランボを指すが、簡体字では「樱(桜)」を流用/14画。後述の「ĉeriz」と共用可能

* 厳密には「野生桜」だが、単字で示しやすいため「樱」に一本化。

1. api

swift

Copy

api/芹/「芹菜」(セロリ類)から主要部分を抜粋/7画。比較的シンプル

* 「芹菜」だと2文字(計18画程度)になるため、単字「芹」で集約。

1. primol

swift

Copy

primol/报春花/「プリムローズ(サクラソウ)」の標準的中国語名/3文字で少し長めだが一般的

* 単字が存在しないため、最も通用度の高い表記を使用。

1. ĉeriz

swift

Copy

ĉeriz/樱/サクランボを指す「樱桃」より1文字に簡略/既出の「樱」を再利用

* 「樱桃」(2文字)よりも、同じ「樱」で再利用し学習コスト削減。

1. granat

swift

Copy

granat/石榴/ザクロを意味する最も一般的な2文字表記/合計25画ほどとやや多いが標準名称

1. gros

swift

Copy

gros/醋栗/グースベリーの定訳/2文字(24画)だが「栗」は後述(または前出)と共用可

* 「醋」は初出だが、「栗」は後のクリ(kaŝtan)と重複利用可能。

1. framb

swift

Copy

framb/木莓/ラズベリーの一種を指す簡易表記/「覆盆子」(3文字30画前後)より画数が少ない

* 「覆盆子」よりも学習コストを低減。

1. avel

swift

Copy

avel/榛/ハシバミ(ヘーゼルナッツ)を示す短縮形/14画。2文字「榛子」より少し画数削減

1. morus

swift

Copy

morus/桑果/桑の実(マルベリー)の比較的分かりやすい表記/2文字(合計18画前後)

* 「桑葚」(ややマイナーな「葚」)より画数がやや少ない。

1. kaŝtan

arduino

Copy

kaŝtan/栗/クリの単字表記/10画。「醋栗」の「栗」と同一文字を共用

1. oksikok

swift

Copy

oksikok/蔓越莓/クランベリーの標準名/3文字(合計30画以上)と多めだが一般に通用

* 別名「小红莓」などもあるが、最も広く知られる名称を優先。

1. rubus

swift

Copy

rubus/黑莓/キイチゴ属(ブラックベリー含む)の中から代表的「黒莓」を採用/「莓」はframb(木莓)と共通

* Rubus属全般だが、中国語表記としてわかりやすい「黑莓」を象徴的に使用。すでに「莓」は登場済み。

1. truf

swift

Copy

truf/松露/トリュフの通称/2文字だが比較的認知度高い

* 学術名「块菌」は画数が少ないが一般知名度は「松露」の方が高い。

1. kres

swift

Copy

kres/西洋菜/ウォータークレスの常用名/3文字(計26画ほど)だが広く通用

* 「水田芥」等もあるが、認知度的には「西洋菜」が優勢。

frukt / 果 / 「果実」の意味で汎用的 / 画数が少なく、日本語圏・中国語圏ともに意味を連想しやすい

1. ber / 莓 / 「ベリー」に対応する単字 / いずれ出てくる草莓(イチゴ)・蓝莓(ブルーベリー)等で再利用可能
2. fig / 无花果 / 中国語の定訳で「イチジク」を表す / 「果」の再利用が可能。ただし「无」「花」は新出
3. rib / 醋栗 / スグリ(カラント)の標準中国語 / 専門用語だが他に簡易表記が無いため採用。新出文字あり
4. abrikot / 杏 / アンズに対応する単字が存在 / 画数も少なく、日中双方に通じやすい
5. kokos / 椰 / ココナッツを示す漢字の一つ / 本来は「椰子」と2文字だが、椰のみでも通用しやすい
6. daktil / 椰枣 / 「なつめやし」の中国語表現 / 「椰」は再利用、新たに「枣」を追加
7. nuks / 坚果 / ナッツ全般を指す標準用語 / 「果」を再利用、新出「坚」
8. jugland / 胡桃 / クルミの定訳 / 「桃」は後の“persik(桃)”と共用予定、新出「胡」
9. cidoni / 未対応 / マルメロの中国語名(榲桲/榠楂等)が画数・種類ともに複雑 / 学習コストが高すぎるため割当見送り
10. melon / 瓜 / メロンやウリ科全般を表す簡明な単字 / 画数も少なく学習コスト低め
11. prun / 李 / スモモ(李子)を指す標準漢字 / 単字で比較的画数も少なめ
12. persik / 桃 / モモを表す / 日中で意味が分かりやすい単字
13. oliv / 橄榄 / オリーブの中国語定訳 / 2文字だが他に簡易表記がなく、新出「橄」「榄」
14. oranĝ / 橙 / オレンジや橙色を指す漢字 / 画数は多めだが、中国語圏では最も一般的
15. pir / 梨 / ナシを指す / 伝統的かつ日中双方で認知度が高い
16. mirtel / 蓝莓 / ブルーベリーの標準中国語 / 「莓」を再利用、新出「蓝」はやや画数多
17. pom / 苹果 / リンゴの標準中国語 / 「果」を再利用、新出「苹」
18. frag / 草莓 / イチゴの標準中国語 / 「莓」を再利用、新出「草」
19. vanil / 香草 / バニラを指す一種の通称 / 「草」を再利用、新出「香」
20. banan / 香蕉 / バナナの標準表記 / 「香」を再利用、新出「蕉」
21. ananas / 凤梨 / パイナップル / 「梨」を再利用、新出「凤」。別名の「菠萝」より画数低め
22. tomat / 番茄 / トマトの代表的呼称 / 新出「番」「茄」。後にナス(茄子)で「茄」を再利用可能
23. cep / 洋葱 / タマネギ / 新出「洋」「葱」。中国で一般的な呼び方
24. karot / 胡萝卜 / ニンジン / 「胡」を再利用、新出「萝」「卜」。中国語の最も一般的な名称
25. pore / 韭葱 / リーキ(ポロネギ) / 「葱」を再利用、新出「韭」。専門的だが正式名称
26. rafan / 萝卜 / ダイコン・ハツカダイコンなど根菜類(ラディッシュ)を含む総称 / 「萝」「卜」を再利用

ter/pom## / 土豆 / ジャガイモを指す現代中国語の一般的呼称 / 「土(地)＋豆(豆類)」で画数が比較的少なく、学習コストも低め

1. kukum / 黄瓜 / キュウリを指す標準的呼称 / 「黄」「瓜」は比較的頻出の漢字。「瓜」は今後南瓜(カボチャ)など他のウリ科でも再利用しやすい
2. brasik / 包菜 / キャベツの一種を指す中国語呼称(地域によっては卷心菜・洋白菜なども) / 「包」「菜」はどちらも使用頻度が高く、特に「菜」は他の野菜名でも頻出
3. kukurb / 南瓜 / カボチャ(ウリ科の一種) / 「瓜」を再利用しつつ「南瓜」は広く通用する表記。画数もそれほど多くない
4. elizabet / 伊丽莎白 / エリザベスの標準的音訳 / 固有名詞ゆえ単字化は困難。中国語で広く定着した表記を優先
5. alibi / 不在场证明 / アリバイを示す最も一般的な中国語表現 / 「不」「在」「场」「证」「明」はいずれも使用頻度が高く、他でも再利用しやすい
6. arabesk / 阿拉伯纹（※あるいは「阿拉贝斯克」音訳も可） / アラベスク文様を指す。直訳的には「アラブ風の模様」 / 「阿」「拉」「伯」「纹」など音訳や「纹(模様)」は他分野でも登場頻度あり
7. alkov / 凹室 / アルコーブ(小部屋・壁の凹み)を文字通り「凹んだ部屋」と表現 / 標準語では「壁龛(多画数)」とも言うが、「凹」「室」の方が画数が少なく汎用的
8. arnik / 山金车 / アルニカ(山金车花)の中国語名 / 「山」「金」「车」はいずれも画数少なめ・頻出
9. angelik / 欧当归 / アンゼリカ(西洋当帰)に相当 / 「欧」はヨーロッパ関連で再利用可、「当」「归」も比較的頻出
10. atripl / 滨藜 / ハマアカザなど「Atriplex属」(オラチェ)に対応する語 / 正式にはやや専門的だが、二字で済む。「滨」は海辺を指し、「藜」(アカザ科)はやや画数多め
11. akaci / 金合欢 / アカシア(合歓に似たマメ科)の代表的呼称 / 「金」「合」「欢」は比較的よく見かける漢字
12. aspid / 埃及眼镜蛇 / アスプ(特にクレオパトラの故事で知られるエジプトコブラ) / 「埃(エジプト)」「及」「眼」「镜」「蛇」は他の地名や動物関連でも再利用可
13. utopi / 乌托邦 / ユートピアを指す最も一般的な表記 / 「乌」「托」「邦」は音訳系で使用頻度が高い
14. esperant / 世界语 / エスペラント / 中国語で一般的な呼称。漢字3文字ながら「世」「界」「语」は汎用性が高い
15. eŭrop / 欧洲 / ヨーロッパ / 「欧」「洲」は地名で非常に頻出
16. amfor / 双耳瓶 / アンフォラ(両取っ手付きの壺)の一般的表現 / 「双」「耳」「瓶」は日常で目にする機会も多く、そこまで難しい漢字ではない
17. ambrozi / 神之食（※「琼浆玉液」なども可） / ギリシャ神話の神の食物「アンブロシア」 / 短く直訳するなら「神之食」が画数少なめ
18. obol / 奥波尔 / 古代ギリシャの小銀貨オボル(オボロス)の音訳 / 固有名詞につき簡潔に音訳。「奥」「波」「尔」は外来語表記で汎用される
19. ur / 原牛 / ヨーロッパ原産の野生牛(オーロックス) / 「原」「牛」はどちらも平易で再利用度が高い
20. ogiv / 尖拱 / 建築のオジーブ(尖頭アーチ) / 「尖」「拱」は建築関連でも比較的通じやすく画数も多すぎない
21. hoboj / 双簧管 / オーボエ(洋楽器)の標準名称 / 「双」「簧」「管」は楽器名で汎用度が高い(例: 管楽器など)
22. oaz / 绿洲 / オアシス / 「绿(緑)」「洲」は地理用語として定着しており頻出
23. ozon / 臭氧 / オゾン / 中国語で定番の訳。「臭」「氧」いずれも他分野(化学)でも登場
24. tarif / 关税表 / 関税表 / 「关」「税」「表」はいずれも日常や経済用語で頻度が高い
25. akciz / 消费税 / 消費税(酒・タバコ等にかかる間接税として広義の「エクサイズ」) / 「消」「费」「税」は経済・会計用語で再利用範囲が広い
26. impost / 税 / 税全般 / シンプルに単一漢字「税」でカバー。画数も12画程度で妥当

dogan

* + 提案: 关税
  + 理由: 「関税（かんぜい）」に対応し、中国語でも “关税” は「税関(海关)が課す税」の意味で広く使われる。
  + 学習コスト: 关(6画)・税(12画)。どちらも頻出のため学習価値は高い。

1. aĝi
   * 提案: 汇差
   * 理由: 「aĝi」は商業用語の “agio”(為替手形や通貨交換時のプレミア分) が由来とされるため、「通貨の差額」を表す “汇差”(＝為替差) を仮充て。
   * 学習コスト: 汇(4画)・差(9～10画)。やや専門的だが、汎用性の高い「差」は他の語根にも応用できる可能性あり。
2. helik
   * 提案: 蜗牛
   * 理由: 標準的な中国語で「カタツムリ」は “蜗牛”。日本語話者にも「蝸牛(かたつむり)」で字面の連想が可能。
   * 学習コスト: 蜗(13～14画)・牛(4画)。やや画数は多いが、中国語での一般的表記。
3. trust
   * 提案: 托拉斯
   * 理由: 中国語で「企業合同(トラスト)」を指す外来語表現が “托拉斯”(音訳)。日本語・中国語ともにビジネス用語として通じやすい。
   * 学習コスト: 新出の3文字(托/拉/斯)。いずれも外来企業形態で頻繁に登場する単語ではないが、他の語根との兼用は難しいため割り切って採用。
4. makler
   * 提案: 经纪
   * 理由: 「仲買人」「ブローカー」の意味。中国語で「経営／仲介」を表す “经纪人” の略。
   * 学習コスト: 经(8画)・纪(6画)。いずれも比較的常用。
5. komerc
   * 提案: 商
   * 理由: 「商売・商業」の核心イメージを最もシンプルに表す単一漢字。「商店」「商品」など日中で共通認識が得やすい。
   * 学習コスト: 商(11画)のみ。単独でも「commerce」の意味を連想しやすい。
6. negoc
   * 提案: 贸
   * 理由: 「貿易」の “贸” は「取引」「商取引」を連想させる。日中で「貿易(ぼうえき)」の語からも想起可能。
   * 学習コスト: 贸(9画)。他の商業関連(例: 国贸, 经贸) などで用いられる頻出字。
7. fabrik
   * 提案: 厂
   * 理由: 中国語で「工場」を指す場合、単独 “厂” はやや略称的ながら「factory」を示す用法がある(例: 厂房/厂长 など)。
   * 学習コスト: 厂(2画)と極めて少画数。
8. manufaktur
   * 提案: 手工厂
   * 理由: 「手工業(手作業による工場)」のニュアンスを出すため “手工” + “厂” を組み合わせ。
   * 学習コスト: 手(4画)・工(3画)・厂(2画)。すでに (8) で 厂 を導入済み。
9. maŝin

* 提案: 机
* 理由: 「机器」の略で、機械・マシンの最も基本的なイメージを短く表す。日本語の「機(き)」と共通。
* 学習コスト: 机(6画)のみで分かりやすい。

1. aŭtomat

* 提案: 自动机
* 理由: 「自動装置」＝ “自动” + “机” (＝オートマトン)。中国語で「自动机」はロボット・自動機械を指す場面もある。
* 学習コスト: 自(6画)・动(6画) はどちらも頻出。机 は (10) ですでに導入。

1. central

* 提案: 电厂
* 理由: 「中央施設」としての発電所(電力プラント)を指すなら “电厂” が中国語で一般的。
* 学習コスト: 电(5画)・厂(2画)。厂は既出。

1. motor

* 提案: 发动机
* 理由: 中国語でエンジン／モーター＝ “发动机” が最も標準的。
* 学習コスト: 发(5画) は新出、动(6画)・机(6画) は既出。

1. lokomobil

* 提案: 拖拉机
* 理由: 「牽引する(traction)機械」＝中国語で “拖拉机” はトラクターを指すが、移動式蒸気機関のイメージに近い。
* 学習コスト: 拖(8画) は新出、拉(8画) は (4)「托拉斯」で既出、机 は既出。

1. asperg

* 提案: 洒
* 理由: 「撒く」「注ぐ」「散布する」の意味に近い簡体字。“洒(洒水)” で「水をまく」イメージ。
* 学習コスト: 洒(9画)のみ新出。

1. akv

* 提案: 水
* 理由: 「水」を示す最も基本的な単字。
* 学習コスト: 水(4画)。きわめて重要かつ頻出。

1. hidrostatik

* 提案: 水压
* 理由: 「流体静力学」＝「静止した水の圧力」に近い発想から “水压”(水圧) を仮充て。厳密には「hydrostatics＝静水力学」だが、学習負担を軽減しつつ意味を近づけるため。
* 学習コスト: 水(既出)・压(4画) 新出。

1. likv

* 提案: 液
* 理由: 「液体」の意味を最も端的に示す漢字。
* 学習コスト: 液(8画)のみ。

1. fluid

* 提案: 流体
* 理由: 「流動し得るもの」＝「液体・気体」両方含む標準中国語。
* 学習コスト: 流(10画)・体(7画) ともに頻出字。

1. kurent

* 提案: 电流
* 理由: 「電流」を示す最も一般的な語。
* 学習コスト: 电(既出)・流(既出)。再利用で学習コスト軽減。

1. flu

* 提案: 流
* 理由: 「流れる」「流れ」を最短で表す単字。
* 学習コスト: 流(既出)。

1. torent

* 提案: 急流
* 理由: 「激しく流れる急流／洪流」を表す標準的な組み合わせ。
* 学習コスト: 急(9画) 新出・流(既出)。

1. frost

* 提案: 冰冻
* 理由: 原義は「厳寒」だが、一般的な「極寒・氷結」のイメージとして “冰冻” を当てることで学習コストを抑える(「厳寒」に比べ画数削減)。
* 学習コスト: 冰(5画) は後述の「氷」で使う予定、冻(7画) 新出。

1. prujn

* 提案: 霜
* 理由: 「霜」の標準的な単字。
* 学習コスト: 霜(17画) 新出だが、日中いずれでも「霜」の字は比較的わかりやすい。

1. neĝ

* 提案: 雪
* 理由: 「雪」を表す最も基本的な字。
* 学習コスト: 雪(11画) 新出。

1. glaci

* 提案: 冰
* 理由: 中国語における「氷」を表す最も短い常用字。
* 学習コスト: 冰(5画)。「冻」(23で登場)とも関連し、寒冷イメージの連想をしやすい。

1. vintr

* 提案: 冬
* 理由: 季節「冬」をそのまま表す単字。日中ともに同形同義。
* 学習コスト: 冬(5画) 新出ながら容易に連想可能。

1. aŭtun
   * 提案: 秋
   * 理由: 日本語の「秋」、中国語でも「秋(天)」で共通性が高く、意味が直感しやすい。
   * 学習コスト: 既に日中双方でよく使われる常用字のため導入しやすい。
2. somer
   * 提案: 夏
   * 理由: 日本語の「夏」、中国語でも「夏(天)」に相当し、季節を表す単字として分かりやすい。
   * 学習コスト: 日中ともに初級レベルで出会う漢字であり、単独使用に問題なし。
3. printemp
   * 提案: 春
   * 理由: 春(天)は日中共通の認識がある季節名で、視覚的にも分かりやすい。
   * 学習コスト: 季節を示す基本漢字の1つであり、負担は少ない。
4. tromb (竜巻・waterspout)
   * 提案: 龙卷风
   * 理由: 中国語で「龙卷风」は標準的な「竜巻」の表現。単字「飑」は非常にマイナーで学習コストが高い。
   * 学習コスト: 3文字だが、「风」は後続の“風”関連語根とも重複使用可。「龙」と「卷」も学習は必要だが、いずれも比較的常用頻度は高め。
5. diluv (ノアの洪水・大洪水)
   * 提案: 洪水
   * 理由: 「洪水」は日常的にも使われる標準的な表記で、「大洪水」の意味にもなりうる。
   * 学習コスト: 「洪」(さんずい＋共通部分)と「水」だけなので比較的シンプル。
6. tondr (雷)
   * 提案: 雷
   * 理由: 中国語・日本語ともに「雷」で通用し、イメージが直感的。
   * 学習コスト: 1文字で完結するためシンプル。
7. tempest (暴風雨・嵐)
   * 提案: 风暴
   * 理由: 中国語で「风暴」は「暴風・嵐」に近いニュアンス。「暴風雨(暴风雨)」もあるが2文字の「风暴」で比較的簡潔。
   * 学習コスト: 「风」は既出予定(ventなど)で再利用可。「暴」だけ新規だが常用漢字。
8. uragan (大暴風・ハリケーン)
   * 提案: 飓风
   * 理由: 中国語でハリケーンは「飓风」が一般的。
   * 学習コスト: 「风」再利用。「飓」はやや画数あるが、ハリケーンを示す常用語として妥当。
9. zefir (そよ風・和風)
   * 提案: 和风
   * 理由: 中国語で「和风」は「穏やかな風」。同じく「微风」もあるが「微」より「和」のほうが画数が少なく、意味も穏やか・優しいニュアンス。
   * 学習コスト: 「风」は再利用。「和」は比較的基本字(日本語でも「和食」などで馴染みがある)。
10. ond (波)

* 提案: 波
* 理由: 中国語「波浪」のうち、「波」単独でも「wave」の意味が十分に伝わる。
* 学習コスト: 画数は8画。日本語圏でも馴染み深い。

1. blov (吹く)

* 提案: 吹
* 理由: 中国語「吹」そのままで、「吹く」動詞を表すシンプルな字。
* 学習コスト: 常用字であり、画数も7画と比較的少ない。

1. vent (風)

* 提案: 风
* 理由: 簡体字で4画と非常に少なく、中国語で「風」を表す最も基本的な字。
* 学習コスト: 以後「风」を含む語(龙卷风、飓风 など)が多く再利用しやすい。

1. ciklon (低気圧・サイクロン)

* 提案: 气旋 (※正式な簡体字は「气旋」)
* 理由: 中国語で「气旋」は「サイクロン」を指す標準的表現。
* 学習コスト: 「气」は画数4、「旋」はやや多いが「旋风」など関連語にも使われる。

1. nub (雲)

* 提案: 云
* 理由: 簡体字「云」は画数4、日常で「雲」を示す基本字。
* 学習コスト: 日本語の「雲(12画)」より大幅に画数が少なく、覚えやすい。

1. nebul (霧)

* 提案: 雾
* 理由: 簡体字「雾」は「霧」の意。
* 学習コスト: 8画で、霧を表す標準的な簡体字。

1. pluv (雨)

* 提案: 雨
* 理由: 日中とも同形同義の基本字。
* 学習コスト: 基本的な自然現象の字として負担が少ない。

1. hajl (雹)

* 提案: 冰雹
* 理由: 中国語で「冰雹」が一般的表現。単字「雹」もあるが、「冰雹」のほうが分かりやすい。
* 学習コスト: 「冰」は6画、「雹」は12画。新規2文字だが、他では置き換えにくい語彙。

1. aŭkci (競売・オークション)

* 提案: 拍卖
* 理由: 中国語「拍卖」は標準的に「オークション」を示す。
* 学習コスト: 「卖」は後述の“売る”でも使うので再利用可能。「拍」(手偏＋白)も比較的覚えやすい。

1. marĉand (値切る・交渉する)

* 提案: 讲价
* 理由: 中国語で「讲价」は「値段を交渉する」「値切る」行為を端的に表す。
* 学習コスト: 2文字で短く、「价」は「売買」の際にもよく出る単語なので実用性が高い。

1. vend (売る)

* 提案: 卖
* 理由: 中国語の「卖」で「売る」の意。既に「拍卖」でも使用済み。
* 学習コスト: 再利用により新規漢字が増えない。

1. kolport (行商する・戸別販売)

* 提案: 叫卖
* 理由: 中国語で「叫卖」は「呼び売り」「売り声を上げて行商する」という意味に近く、行商に近いイメージ。
* 学習コスト: 「卖」は再利用。「叫」(口+丩)は画数5でそこまで多くない。

1. brokant (古物売買する/中古品売買)

* 提案: 旧货
* 理由: 「旧货」は文字通り「古物・中古品」の意。動詞「売買」までは含まないが、中古売買のイメージを示しやすい。
* 学習コスト: 新規2文字だが、「旧」(画数5)と「货」(画数8)はいずれも比較的基本的。

1. ĉarlatan (大道薬売り・いんちき商売人)

* 提案: 庸医
* 理由: 中国語で「庸医」は「やぶ医者」「いかさま医者」。狭義には「下手な医者」だが、詐欺まがいの“charlatan”に比較的近い短い表現。
* 学習コスト: 2文字で済み、字面も比較的シンプル。「庸」(8画)、「医」(7画)。

1. komiz (店員)

* 提案: 店员
* 理由: 中国語で「店员」は「店のスタッフ」。
* 学習コスト: 「店」(8画)は今後の「店」関連とも共通。「员」(7画)も非常に頻出。

1. magazen (倉庫・大きな店)

* 提案: 仓库
* 理由: 中国語で「仓库」は「倉庫」。語源的にも「magazeno」は“倉庫・大店”の意味を兼ねるので、まずは「仓库」案。
* 学習コスト: 「仓」(4画) + 「库」(7画)の計2文字だが、ともに割と基本的で覚えやすい。

1. butik (店・小規模店舗)

* 提案: 店
* 理由: 中国語で「商店」もあるが、字数削減のため、すでに登場している「店」を流用してシンプルに表現。
* 学習コスト: 既出の「店」を単独活用することで新規文字なし。

1. akci (株式・株)

* 提案: 股票
* 理由: 中国語で「股票」は最も一般的な“株”の表現。
* 学習コスト: 「股」(8画)と「票」(11画)で2文字だが、金融用語としての汎用性が高い。

bors

* + 股市
  + 選定理由: 「股市」は「株式市場」を直接指す非常にわかりやすい既存語。
  + 学習コスト: 「股(8画)」「市(5画)」はいずれも常用で、日本語・中国語話者が比較的直感的に意味を把握しやすい。

1. foir
   * 市
   * 選定理由: 「定期市」「市場」「交易会」など“市”の感覚を表すのに、単独の「市」が汎用的。
   * 学習コスト: 既に(あるいは今後)他の「market系」語根にも「市」を使い回す方針。
2. bazar
   * 市
   * 選定理由: 「バザール」「市場」等、広い意味での“市”を再利用。
   * 学習コスト: 上付き文字などで区別し、すでに導入済みの「市」を使い回す。
3. merkat
   * 市
   * 選定理由: エスペラントの「merkato」は「市場」の意。ここでも「市」で統一し簡便化を図る。
   * 学習コスト: 同じく「市」を再利用。
4. farm
   * 租种
   * 選定理由: 中国語で「(農地を)借りて耕作する」の意を端的に表す表現が「租种」。
   * 学習コスト: 「租(10画)」は後述の「lu(賃借)」で再使用予定。「种(9画)」は“植える・種”の意味で頻出。
5. lu
   * 租
   * 選定理由: 「賃借する」をシンプルに表す漢字として「租」を単独利用。
   * 学習コスト: 既出(「farm＝租种」の一部)のため重複利用し、追加負担を抑制。
6. hipotek
   * 抵押
   * 選定理由: 中国語で「抵押」は「(不動産等の)抵当に入れる」という行為を最も端的に表す既成熟語。
   * 学習コスト: 常用2文字で意味が明確。
7. koncesi
   * 让
   * 選定理由: 「払い下げる」「譲歩する」「与える」というニュアンスを、一文字で最も近い「让(譲る/让与)」に集約。
   * 学習コスト: 画数5画と比較的少なく、「譲渡/ concession」の含意が伝わりやすい。
8. solvent
   * 有钱
   * 選定理由: 文字通り「お金がある」→「支払能力がある」(solvent)と理解しやすい。
   * 学習コスト: 「有(6画)」「钱(10画)」はいずれも頻用語。
9. kvit

* 无债
* 選定理由: 「借金がない(= debt-free)」を直截に示す「无债」。「无(4画)」「债(10画)」。
* 学習コスト: 後述の「ŝuld=债」など「债」を多用するため、文字の使い回しが可能。

1. kreditor

* 债主
* 選定理由: 中国語では「债权人」が正式だが、簡略形の「债主」(＝債権者)も通じやすい。
* 学習コスト: 「债」既出・「主(5画)」も基礎字。

1. ŝuld

* 债
* 選定理由: 「債務・借金」を表す最も代表的な簡体字。
* 学習コスト: すでに「无债」「债主」などで用いられ、使い回し。

1. debet

* 借
* 選定理由: 中国語の会計用語で「借方=debit」。勘定科目で借を用いるため、最適。
* 学習コスト: 一文字で済み、後述の「prunt(借)」とも関連をもたせやすい。

1. obligaci

* 债券
* 選定理由: 「債券」を意味する標準表記。
* 学習コスト: 「债」は既出、「券(8画)」は金融文脈で頻出。

1. prunt

* 借
* 選定理由: エスペラントでは「借りる/貸す」が同一語根。「借」は中国語で“借りる”だが、広く「借貸」の文脈にも使える。
* 学習コスト: 「借」は上記debetでも使用し、重複利用を認める方針。

1. kredit

* 贷
* 選定理由: 中国語会計で「貸方=credit」を「贷」と書く。信用貸与(credit)のニュアンスにも合致。
* 学習コスト: 画数9画程度だが、会計用語「借(デビット)⇔贷(クレジット)」の対比で覚えやすい。

1. polis

* 保单
* 選定理由: 「保険契約(insurance policy)」は中国語で「保单」が定訳。
* 学習コスト: 「保(9画)」「单(8画)」はいずれも比較的常用。

1. kaŭci

* 押金
* 選定理由: 保証金や保釈金など、先に「押」して預けるイメージが強い。実際に「押金」は「デポジット/保証金」。
* 学習コスト: 「押(8画)」「金(8画)」はいずれも高頻度。

1. asekur

* 保险
* 選定理由: 中国語の「保険」に最も該当する標準2文字。
* 学習コスト: 「保」は既出、「险(10画)」はやや画数多めだが一般的語彙。

1. garanti

* 保证
* 選定理由: 「保証する」の定番訳。「担保」もあり得るが、「保证」の方が広範かつ日常的。
* 学習コスト: 「保」再利用、「证(7画)」も比較的シンプル。

1. bilanc

* 资产负债表
* 選定理由: 貸借対照表の正式名称で、中国語の会計用語として標準。
* 学習コスト: 4～6文字とやや長いが、実務上わかりやすい既存用語を優先。

1. kont

* 账
* 選定理由: 「勘定口座=アカウント」。最短で「账」(帳簿の意)を流用。
* 学習コスト: 7画で、「结账」など他の会計関連語でも再利用可能。

1. sald

* 结账
* 選定理由: 「貸借差引高を決済する」「会計を締める」を中国語で最も自然に表すのが「结账」。
* 学習コスト: 「账」は既出、「结(6画)」を追加。

1. klav

* 键
* 選定理由: キーボードやピアノの「キー」に該当する代表的単字。「按键」などで使われる。
* 学習コスト: 11画程度だが、IT文脈でも頻出。

1. fortepian

* 大钢琴
* 選定理由: 「グランドピアノ」の中国語表現。「大+钢琴」で一般的に通じる。
* 学習コスト: 「大(3画)」「钢(9画)」「琴(10画相当)」はいずれも後述の“pian”とも関連。

1. pian

* 钢琴
* 選定理由: 「ピアノ」の定訳。「钢」は“スチール”だが、中国語では楽器に使う慣用的表現。
* 学習コスト: 上記と同じ「钢」「琴」を再利用。

1. violon

* 小提琴
* 選定理由: 「バイオリン」の中国語表現として「小提琴」が最も一般的。
* 学習コスト: 「小(3画)」「提(12画前後)」「琴(10画相当)」で、すでに「琴」は再利用。

pantomim / 哑剧 / 「サイレントの芝居」を表す常用表現 / 「剧」を再利用して「演劇」を示す

1. pulĉinel / 小丑 / ピエロ・道化を示す常用表現 / 「小」は学習負担が小さいので流用しやすい
2. epilog / 尾声 / 舞台や物語の結び（エピローグ）を表すのに広く用いられる / 画数は多すぎず、日本人にもイメージしやすい
3. prolog / 序幕 / 舞台や物語の冒頭（プロローグ）を表す常用表現 / 「幕」は演劇関連でも使われやすい
4. melodram / 情节剧 / 「メロドラマ」に相当する一般的な語 / 「剧」を使い回し
5. teatr / 剧院 / 「劇場」の意味で広く通用 / 「剧」を再利用しつつ、「院」も比較的頻出字
6. oper / 歌剧 / 「オペラ」に相当する標準的表現 / 「剧」と組み合わせて分かりやすい
7. final / 终曲 / 「フィナーレ」に近い意味合い（終曲） / 「曲」は音楽・演劇結びのイメージが伝わりやすい
8. parter / 池座 / 劇場の「平土間」や「前方席」を示す表現 / 「座」を再利用
9. scen / 场 / 「場面・シーン」をシンプルに1文字で / 画数が少なく、他でも応用可能
10. kulis / 后台 / 「舞台裏」を表す常用語 / 「台」を再利用して学習コスト抑制
11. loĝi / 包厢 / 劇場などの「桟敷席・ボックス席」を表す標準的表現 / 2文字だが比較的ポピュラー
12. suflor / 提词员 / 「プロンプター（せりふを促す人）」 / 「提」「词」「员」はいずれも汎用度が高め
13. mebl / 家具 / 家具全般を表す最も基本的な語 / 「具」は下記「餐具」とも共通
14. servic / 餐具 / 食器・サービスセットの意 / 「具」を再利用
15. sof / 沙发 / ソファの標準的表現 / 画数も多すぎず、現代でも広く使われる
16. fotel / 扶手椅 / 肘掛け椅子・安楽椅子を指す一般的表現 / 「椅」を再利用
17. kanap / 沙发 / 「長椅子・ソファ」の意、同じく「沙发」で簡便化 / 将来上付き文字等で区別
18. divan / 沙发 / 「長椅子・クッション付きの寝椅子」の意、同じく「沙发」で流用
19. seĝ / 椅子 / いす全般を表す最も基本的表現 / 「椅」は先の「扶手椅」と関連
20. benk / 长椅 / ベンチを指す / 「椅」を再利用しつつ「长」で「長椅子」を強調
21. stabl / 工作台 / 作業用テーブル（仕事台） / 「工」「作」「台」は頻用字で構成
22. piedestal / 底座 / 彫像などの「台座」を広く指す / 「座」の再利用
23. sokl / 底座 / こちらも「台座」に近い意（プランス等） / 同じ熟語で区別は後日
24. katedr / 讲台 / 教壇・講義台・説教壇などに相当 / 「台」を再利用
25. podi / 讲台 / 表彰台や演壇的意味も兼ねて流用 / 「katedr」との差異は将来的に区別
26. tribun / 讲坛 / 演説台・論壇的な意味合い / 「讲」はすでに登場、合わせて使いやすい

estrad

* + 提案: 「台」
  + 選定理由: 舞台・壇など「舞台」「平台」のイメージが強く、画数も少ない（5画）ため。日本語の「台(だい)」「舞台」と、中国語の「台(平台)」いずれにも通じる。
  + 学習コスト: 1文字ですむうえに非常に頻度が高い漢字なので学習しやすい。

1. pupitr
   * 提案: 「台」
   * 選定理由: 講演台・机・卓など「～台」で表されることが多いため。本来「桌」「案」などもあり得るが、すでに「台」を採用しているため重複使用で簡便化。
   * 学習コスト: 上記estradと同じ「台」を再利用。将来的には上付き文字・振り仮名で区別予定。
2. aŭditori
   * 提案: 「讲堂」
   * 選定理由: 演説や講義のためのホール・講堂を意味する既存の中国語表現。「礼堂」「会堂」などもあるが、日本語「講堂」との対応もしやすい。
   * 学習コスト: 2文字(「讲」8画＋「堂」11画＝計19画)とやや多めだが、どちらも比較的よく使われる漢字。
3. ĉarpent
   * 提案: 「木工」
   * 選定理由: 大工仕事＝木を使う工事として、中国語では「木工」が一般的。
   * 学習コスト: 既に「木」は多用見込みがあり、そこに「工」(3画)を組み合わせるだけで学びやすい。
4. arĥitektur
   * 提案: 「建筑」
   * 選定理由: 中国語で「建筑(建築)」は「建築物」「建築学」を含む広い意味をもち、日本語でも「建築」に相当。
   * 学習コスト: 「建」(8画)＋「筑」(10画)。やや画数は多めだが、建築関連では最も標準的。
5. arkitektur
   * 提案: 「建筑」
   * 選定理由: 上記 arĥitektur と同義のため、同じ「建筑」に統一。
   * 学習コスト: 同上(重複利用で学習コスト減)。
6. arkitekt
   * 提案: 「建筑师」
   * 選定理由: 中国語標準で「建築家」は「建筑师」。
   * 学習コスト: 「建筑」(既出)＋「师」(6画)の合計3文字。建築関係でまとまるので理解はしやすい。
7. arĥitekt
   * 提案: 「建筑师」
   * 選定理由: 上と同様。「建築家」は「建筑师」。
   * 学習コスト: 同上(同じ表現で一貫性を保つ)。
8. ŝtip
   * 提案: 「原木」
   * 選定理由: 「ログ(丸太)」に当たる最も一般的な表現。「圆木」と書く場合もあるが、「原木」のほうが日本語でも「げんぼく」という形で通じやすい。
   * 学習コスト: 2文字だが「木」は既出。「原」は新出だがわりと頻度は高い。
9. arb

* 提案: 「树」
* 選定理由: 「樹」の簡体字。現代中国語で「木」だと単に「木材」の意味も強まるため、「樹＝tree」を明確化するなら「树」がベスト。
* 学習コスト: 1文字(9画)で「木」との関連も把握しやすい。

1. lign

* 提案: 「木」
* 選定理由: 「wood」の意味に最も直結するのはやはり「木」。日本人にも中国人にも“木＝木材”の連想が容易。
* 学習コスト: 4画でシンプル。すでに他の語でも登場予定なので再利用可能。

1. bambu

* 提案: 「竹」
* 選定理由: 「竹子」の略で、中国語も日本語も同じ漢字でほぼ同意。「竹」は6画と比較的少ない。
* 学習コスト: 単独漢字で分かりやすく、学習しやすい。

1. arbust

* 提案: 「灌木」
* 選定理由: 「低木」「やぶ」「灌木」などは中国語で一般的に「灌木」。
* 学習コスト: 2文字。うち「木」は既出。「灌」(11画)は新出だが「しげみ」を連想できるので用法は明確。

1. lat

* 提案: 「木条」
* 選定理由: 細長い板や桟(さん)を指すイメージとして「板条」「木条」があり、より画数が少ない方として「木条」を選択。
* 学習コスト: 2文字のうち「木」は再利用。「条」(7画)は比較的シンプル。

1. ŝind

* 提案: 「木瓦」
* 選定理由: 木製の屋根板(こけら板/シングル)というニュアンスを「木＋瓦(タイル・瓦)」の組合せで表現。厳密な既成語ではないが意味は取りやすい。
* 学習コスト: 2文字だが両方とも画数が少なく、すでに「瓦」はこの先も使う見込み(#19など)がある。

1. parget

* 提案: 「木地板」
* 選定理由: 「寄木張り(パーケット)」を正確に言うと「拼花地板」だが、画数・新出文字が多くなる。簡易的に「木地板」=「木製フローリング」で対応。
* 学習コスト: 「木」(既出)＋「地」(6画)＋「板」(8画)の3文字。やや増えるが用途は分かりやすい。

1. stuk

* 提案: 「灰泥」
* 選定理由: 漆喰・しっくい、スタッコなど石灰系の塗り材料をイメージするなら「灰泥」が分かりやすい。
* 学習コスト: 2文字とも新出だが、意味が直感的(灰＋泥)で分かりやすい。

1. kahel

* 提案: 「砖」
* 選定理由: タイルは「瓷砖」「地砖」などで表現されるが、まずは単独の「砖」(＝レンガやタイル)で対応。
* 学習コスト: 1文字(9画)で比較的認知度は高い。

1. tegol

* 提案: 「瓦」
* 選定理由: 屋根瓦を示す最も基本的な文字。既に#15(「木瓦」)とも関連。
* 学習コスト: 4画と非常に少なく、日本語にも「瓦」がありなじみが深い。

1. revolver

* 提案: 「左轮」
* 選定理由: 中国語でリボルバー式拳銃は「左轮(手枪)」と呼ばれるのが一般的。
* 学習コスト: 2文字(左5画＋轮8画=計13画)。やや増えるが、銃器を示す標準表現。

1. ruben

* 提案: 「红宝石」
* 選定理由: ルビーを表す標準的な中国語。「红玉」だと“赤い翡翠”など別物になる。
* 学習コスト: 3文字(红6画＋宝8画＋石5画=19画)だが宝石関連用語としては頻出。

1. rubl

* 提案: 「卢布」
* 選定理由: ロシア通貨「ルーブル」の現代中国語表記そのまま。
* 学習コスト: 2文字(卢5画＋布5画=10画)で短く、通貨単位として使用頻度も高い。

1. ludovik

* 提案: 「路德维克」
* 選定理由: 「Ludovik」「Ludwig」の音訳として比較的近い表現。「路德维希」もよく見られるが、ここでは「克(K)」を使用。
* 学習コスト: 4文字と多いが、人名音訳では仕方ない部分。後述の「luter(路德)」と一部(路德)を共有可能。

1. liut

* 提案: 「鲁特」
* 選定理由: 西洋弦楽器「リュート」は中国語で「鲁特琴」と表記されることが多く、短縮して「鲁特」。
* 学習コスト: 2文字(場合によっては「鲁特琴」で3文字)で人名音訳同様やや増えるが、西洋楽器名としては標準的。

1. luter

* 提案: 「路德」
* 選定理由: 宗教改革者マルティン・ルター(Martin Luther)の中国語表記の一部「路德」。
* 学習コスト: 2文字(路13画＋德15画=計28画)と画数はやや多めだが、著名人名ゆえ需要はある。
* ※「Luther」全体では「马丁·路德」となるが、ここでは姓部分に対応。

1. lamp

* 提案: 「灯」
* 選定理由: ランプ・灯りは中国語で単に「灯」。画数も少なく、日本語の「灯」にも通じる。
* 学習コスト: 1文字(6画)でシンプルかつ頻度も高い。

1. lantern

* 提案: 「灯笼」
* 選定理由: 中国語で「ランタン」は「灯笼」が最も典型的。日本語でも「提灯」相当だが、中国語では「灯笼」が一般的。
* 学習コスト: 2文字。「灯」は既出。「笼」(11画)は新出だが、提灯・ランタンを表すには標準的。

lucern / 吊灯 / 教会などで吊り下げるランプを指す標準的な表現 / 「吊」(6画)と「灯」(6画)はいずれも比較的頻出で学習容易

1. kandel / 烛 / ろうそくを指す単字として「烛」は古典的だが、中国語話者にも“蝋燭”を連想できる / 「蜡烛(ろうそく)」より画数が少なく(烛:10画)1文字で済むため、学習コストが比較的低い
2. kandelabr / 烛台 / 枝付き燭台→中国語で「烛台」が最も直接的 / 「烛」は既出、本語で新たに「台」(5画)のみ追加
3. brul / 烧 / 「燃える」「燃やす」に相当、現代中国語では「燃烧」も一般的だが「烧」(9画)1文字のほうが簡潔 / 画数が少なく、日常頻度も高い
4. fajr / 火 / 「火」を最も素直に表す単字 / 画数(4画)が少なく、他の複合語(例:火药, 火柴)にも再利用可能
5. flam / 炎 / 「炎」「火炎」などの候補があるが、「炎」(8画)は比較的画数が少ない単字 / 意味としては“炎・燃え上がる火”を連想しやすい
6. alumet / 火柴 / マッチの標準的な中国語は「火柴」 / 「火」は既出、新たに「柴」(10画)を導入
7. pulv / 火药 / 火薬→中国語で「火药」が一般的 / 「火」は既出、新たに「药」(9画)のみ追加
8. spalir / 棚架 / 果樹などを棚状に仕立てる垣根(エスパリエ)→中国語では「棚架」などが近い / 「棚」(12画)と「架」(9画)はいずれも建築・園芸関連で再利用しやすい
9. ĉevron / 椽 / 建築の「垂木」「ラフター」に相当する単字は「椽」(12画)が比較的正確 / 単字ゆえ画数はあるが専門建築用語として割り切り
10. trab / 梁 / 建築のはり(大梁・横梁)を表す中心的な単字 / 11画だが頻出度は比較的高く、後述の「柱梁」「桥梁」などでも再利用しやすい
11. fost / 柱 / 柱・ポールを表す汎用的な単字 / 9画で比較的頻出
12. kolon / 圆柱 / 円柱を表す際は「圆柱」が最も直接的 / 「圆」(9画)は今後“円形”などにも活用可能、「柱」は既出
13. barak / 棚屋 / バラック(仮設の簡易建築)→「棚屋」で“簡易な小屋”を表現 / 「棚」は既出、新たに「屋」(9画)を追加
14. nest / 巢 / 巣は中国語で通常「巢」(11画) / 単字としての頻度はそれなりに高く、意味把握は容易
15. kaĝ / 笼 / 鳥かご等の「かご」は現代中国語で「笼」 / 11画だが比較的常用(“蒸笼”など)される
16. bud / 棚 / 仮小屋・屋台・ブース等→単に「棚」で応用 / 既に「棚」は登場済みなので追加学習不要
17. kaban / 小屋 / 簡易な小屋やキャビン→「小屋」(“小”3画＋“屋”9画) / 「屋」は既出、「小」は3画と少なく学びやすい
18. tend / 帐篷 / テント→中国語標準が「帐篷」 / いずれも使用頻度の高い常用字(「帐」8画,「篷」13画)
19. laŭb / 凉亭 / 園亭・あずまやなど→中国語では「凉亭」がイメージに近い / 「凉」(10画)と「亭」(9画)は比較的よく使われる
20. mason / 砌 / 石・レンガで築く行為→中国語で「砌」(9画)は“(煉瓦や石を)積む”を表す動詞 / 1文字で建築の要素を表せる
21. morter / 砂浆 / モルタルは中国語で「砂浆」(“砂”(9画)＋“浆”(9画))が一般的 / 建築でよく使う用語
22. rotond / 圆厅 / 円形の建物(ロタンダ)→「圆厅」で“円形ホール”に近い意味 / 「圆」は既出、「厅」(4画)のみ追加
23. pilastr / 壁柱 / 壁面に貼り付いた装飾的柱(ピラスター)→「壁柱」が標準訳 / 「壁」(16画)は新規だが建築用語として適確、「柱」は既出
24. peristil / 柱廊 / ペリスタイル(列柱廊)→中国語で「柱廊」 / 「柱」は既出、新たに「廊」(5画)のみ追加
25. bastion / 堡垒 / 稜堡・要塞の意味に最も近い常用表現 / 「堡」(12画)と「垒」(9画)で“要塞・砦”を指す標準語
26. citadel / 城堡 / 砦・城塞→「城堡」が一般的 / 「堡」は既出、「城」(9画)のみ追加。要塞性を連想しやすい

tur / 塔 / 塔は「塔・タワー」を表す簡体字として最も一般的 / 日本語でも「塔」と書き、意味が直感しやすい。

1. kastel / 城 / 「城(堡)」を表し、比較的画数も少なく日本語圏にも馴染み深い / 同根の「城壁」等でも「城」を使い回せる可能性がある。
2. rempar / 垒 / 「塁(堡塁)・とりで」を意味し、 rampart や bulwark のイメージに近い / 日本語の「塁」に相当し、画数(9画程度)も比較的少ない。
3. palac / 宫 / 「宮殿」(宫殿)の主要部分「宫」を採用 / 「殿」より画数が少なく、日本語圏でも「宮」を連想しやすい。
4. serajl / 后宫 / トルコなどの「後宮・ハーレム」に相当 / すでに「宫」を使用済みなので「后」を加えるだけで意味を明確にできる。
5. kupol / 圆顶 / 「円形の頂＝ドーム」を表す既存の中国語表現 / 「顶」は後述の「屋顶」などでも使用し、学習コストを分散。
6. tegment / 屋顶 / 「屋根」の意味としてごく一般的 / 「顶」を再利用し、新出は「屋」のみ。
7. baldaken / 华盖 / 古くから「華蓋(かがい)＝天蓋・上部の飾り」を指す語 / やや古典的だが、中国語辞書にも載る表現で意味が通じる。
8. kel / 地下室 / 「地の下にある室」で分かりやすく、日常用語としても一般的 / 漢字3文字だが、いずれも頻出のため学習コストは妥当。
9. mansard / 阁楼 / 「屋根裏部屋」を指す最も一般的な簡体字表現 / 「阁」「楼」はやや画数が多いが日常使用頻度も高い。
10. teras / 露台 / 「テラス」に相当する中国語で、屋外に突き出た「露天の台」を指す / 「露」はやや画数が多めだが、「台」は既出・既知化しやすい。
11. verand / 阳台 / 中国語ではベランダやバルコニーの区別が曖昧で、一般に「阳台」と表されることが多い / 日常語として認知度高い。
12. peron / 台阶 / 建物の玄関前などの「段差・階段」を指す / 「台」はすでに複数回登場、「阶」(段差)も比較的画数が少ない(6画)。
13. imperial / 顶层 / 馬車や二階建てバスの「屋上席・最上層」をイメージした表現 / 「顶」は再利用、「层」は新出だが常用字。
14. fenestr / 窗户 / 「窓」の意味で中国語でもっとも一般的 / 「窗」「户」は日常的に頻出し、日本語圏でも「窓戸」という連想が可能。
15. luk / 天窗 / 「天窓」を意味するごく一般的な表現 / 「窗」は既出につき、追加学習は「天」のみ(非常に画数が少ない)。
16. pord / 门 / 「ドア・門」の中でも最も基本的な簡体字 / 画数が極めて少なく、広く再利用される。
17. kluz / 闸门 / 水門・水路の「ゲート」部分。中国語では「水闸」や「闸门」が一般的 / 「门」を再利用し、新出は「闸」のみ。
18. vestibl / 门厅 / 玄関ホール・ロビーを指す常用表現 / すでに「门」を再利用、新出「厅」は4画で比較的易しい。
19. portal / 正门 / 正面玄関・メインエントランス / 「门」を再利用し、「正」(5画)の追加のみで意味が明確。
20. balkon / 阳台 / バルコニーも中国語では「阳台」と呼ぶことが多い / 既に「verand」で登場しているが、中国語では区別が曖昧。
21. portik / 门廊 / 建築用語の「ポルチコ・柱廊」を指し、「入口まわりの屋根付きスペース」を表す / 「门」を再利用し、新出は「廊」。
22. koridor / 走廊 / 廊下・走路のイメージ / 「廊」を再利用し、新出は「走」(7画)のみ。
23. galeri / 回廊 / 回り込むように続く廊下・ギャラリー / 「廊」を再利用、「回」は6画と少なく習得しやすい。
24. balustrad / 栏杆 / 手すり・欄干を指す最も一般的な簡体字表現 / どちらも比較的頻出で、建築周りで他にも転用可能。
25. ŝrank / 柜子 / 戸棚・キャビネット・クローゼット全般を指す日常語 / 「柜」は店のカウンターや収納家具にも使い回し可能、「子」はごく基本的。
26. bret / 架子 / 棚・台を指す日常用語 / 「架」は物を載せる枠組み全般に転用しやすく、「子」は既出につき負担が少ない。

niĉ/壁龛/建築用語として「壁龛」は壁面に設けられた“ニッチ”を指す表現として定着/「壁」と「龛」の2字はやや画数が多いが、標準的な用例ゆえ選定

angul/角/「角」は「角度」「角落」などの意味があり、日本語・中国語双方で“かど・つの”を連想しやすい/再利用性が高く画数も少ないため重宝

korn/角/動物の“角”を意味し、中国語でも同字を用いるため直感的/angulと同じ「角」を使い回し、学習コストを抑制

arkad/拱廊/「アーケード」の意に相当し、建築用語で比較的見かける/「拱」は“アーチ状”“弧を描く”を示し、「廊」は廊下の意。2字でわかりやすい

pont/桥/最も一般的な「橋」を表す簡体字/画数も比較的少なく、日中ともに意味を想像しやすい

viadukt/高架桥/高架式の橋＝「高架桥」が定着した表現/すでに「桥」を使用済みなので「高架」と組み合わせるだけでOK

mur/墙/壁や塀を指す簡体字の基本形/画数は11画だが、現代中国語で最もポピュラー。日本人にも「牆(しょう)」の変形とわかりやすい

plafon/天花板/天井を意味する一般的な単語/3字だが中国語での標準表現。「天」「花」「板」はいずれも頻出漢字

heĝ/绿篱/「緑の垣根」を意味する熟語として定着/「篱」はやや画数が多いが、「绿」は汎用性があり学習コストを抑えつつ正確な意味を伝えられる

kornic/檐口/建築用語で「軒蛇腹」に相当する部位。中国語では「檐口」と呼ぶ/「檐」はやや画数多めだが、建築専門語としては一般的

buĝet/预算/「予算」を意味する標準的表記/画数も比較的少なく、財務関連での使用頻度も高い

budĝet/预算/同じく「予算」を意味するため再利用/同じ単語を使い回すことで学習コストを削減

ĉek/支票/小切手の意/財務関連で一般的かつ画数も少なめ

bank/银行/銀行を意味する最も標準的な簡体字/ビジネスや日常生活で頻出し、学習コストをかける価値が高い

bankier/银行家/「銀行家」を意味する熟語/「银行」を流用し「家」を付すだけなので追加学習負担は小さい

kas/钱箱/「金庫」「キャッシュボックス」に相当/「钱」(お金)と「箱」(箱)の組合せで直感的かつ汎用性あり

fisk/国库/国家の財政・国庫を指す際によく用いられる/「国」と「库」はいずれも頻繁に出現するため学習価値が高い

por##/未対応/語根リスト外の扱い(#付き)かつ「細孔」等の訳が想定と異なるため割当保留/不確定要素が大きいので現時点では付与せず

put/井/井戸の意/漢字1文字で簡潔かつイメージしやすい

pip/烟斗/喫煙用のパイプを指す最も直接的表現/「管」では汎用パイプとの混同が起きやすいため区別

tub/管/「管状のもの」「パイプ状のもの」全般に使えるため再利用性が高い/画数も少なく、機械・建築等で幅広く利用可

fontan/喷泉/噴水の意味/「喷」(噴き出す)と「泉」(泉・湧き水)の組み合わせで直感的

akvari/鱼缸/小型水槽や観賞用水槽を表す日常用語/文字通り“魚用のガラス容器”のイメージが強く分かりやすい

basen/水盆/「水を入れる鉢・盆」の意/「盆地」(地形)との混同を避けるため「水盆」を推奨

cistern/水箱/貯水槽・タンクを指す場合、中国語では「水箱」が分かりやすい/「蓄水池」だと大規模施設や屋外池を連想しがちなため

kloak/下水道/汚水・排水を処理する下水設備/建築・都市インフラ用語として一般的

kanal/运河/運河・水道の意では「运河」が最も標準的/「水道」は上水道との混同を避けるため、ここでは「运河」を優先

tunel

* 地道
* 地下の通路・トンネルを指す際に「地道」はよく用いられる。
* 「地」「道」はどちらも頻出字であり、他の語根にも流用しやすい。

1. kort

* 院
* 「庭院」「院落」などの「院」から、中庭(＝囲いのある空間)のイメージをカバーできる。
* 「院」は日本語でも「病院」「大学院」などで頻出するため、日中双方に認知度が高い。

1. ĝarden

* 园
* 「花园」「公园」などの「园」で“庭・園”を表す簡体字。
* 画数も比較的少なく、他の熟語にも転用しやすい。

1. plac

* 广场
* 「広場」の標準的な簡体字表現。
* 「广」は「店」「府」などにも用いられる偏旁、「场」は駅・駐車場などで用いる「车场」にも転用可。

1. stadion

* 体育场
* スタジアム（観客席のある運動場）として一般的な表現。
* 「体」「育」「场」はいずれも中国語で頻出する漢字であり流用面でも無理がない。

1. park

* 公园
* 「公園」の簡体字表現。
* 「公」「园」はどちらも汎用性が高い。

1. garaĝ

* 车库
* ガレージの標準的な現代中国語表現。
* 「车」は頻出字、「库」も倉庫・金庫などの文脈で使われるため転用は比較的容易。

1. staci

* 站
* 駅・ステーションの意味として最も一般的かつシンプルな単漢字。
* 「车站」などにも使われるが、本来「站」だけで「駅」の意を示せる。

1. etap

* 行程
* 行程・旅の区切りや段階を表すのに使われる熟語。
* 「行」「程」ともに汎用性があり、他語根でも応用しやすい。

1. buduar

* 闺房
* 女性の私室・閨(ねや)を指す語として比較的よく使われる表現。
* 「闺」はやや専門的だが、「房」はすでに「房间」など他にも活用予定なので一部使い回し可。

1. ĉambr

* 房间
* 一般的な「部屋」の意味。
* 「房」「间」はどちらもよく出る字なので他の熟語にも転用しやすい。

1. kamer

* 相机
* カメラ(写真機)の意味として最も一般的な現代中国語表現。
* 「相」も「机」も常用字であり、学習コストもそこまで高くない。

1. salon

* 沙龙
* サロン（社交的な集まり、または美容サロンなど）を指す音訳語。
* 現代中国語では「沙龙」が広く用いられ、「客厅」と区別しやすい。

1. hal

* 大厅
* ホール、広いホールの意味で使われることが多い表現。
* 「大」「厅」はいずれもシンプルな常用字。

1. apartament

* 公寓
* アパートメントの意味として標準的な表現。
* 「公」「寓」は先に出た「公」と同じく組み合わせで応用が利く。

1. kaj## (プラットホーム)

* 站台
* 鉄道駅などのプラットホームを指す際に使われる一般的な言い方。
* 「站」はすでにstaciで登場済み、「台」も他で応用しやすい。

1. bordel

* 妓院
* 売春宿の意味として最も直接的。
* 「妓」「院」はどちらもある程度常用字（「院」は既出）。

1. pension

* 民宿
* 下宿屋・ペンションを示す際に、現代的かつわかりやすい表現として採用。
* 「民」「宿」は画数も少なく、中国語でも日常的に見られる。

1. azil

* 避难所
* 非難所・避難所・アジールとして一般的な表現。
* 「避」「难」「所」は災害時などにも頻用される語であり、中国語でもよく知られる。

1. karcer

* 牢房
* 監房・牢屋を指すのに使われる表現。
* 「牢」「房」はいずれも既出の形(「房」は再利用)で学習コストを抑えられる。

1. hamak

* 吊床
* ハンモックの直接的な呼称。
* 「吊」「床」ともに画数が比較的少なく、汎用度もある。

1. harem

* 后宫
* ハーレム(特に皇帝の後宮)の意味を最もよく表す。
* 中国の歴史的背景から認知されやすい表現。

1. kanvas

* 帆布
* キャンバス生地を指す標準的な語。
* 「帆」「布」はシンプルで他語根にも展開しやすい。

1. velen

* 牛皮纸
* 子牛皮紙（vellum）を厳密に指す単語はやや専門的だが、近い概念として「牛皮纸」が通用。
* ただし実際はクラフト紙の意味合いが強い点には注意が必要。

1. pergamen

* 羊皮纸
* 羊皮紙を表す標準的な訳。
* 「羊」「皮」「纸」はいずれも常用の範囲。

1. vat

* 棉絮
* 綿を詰める綿材（コットンウール）として使われる表現。
* 「棉」「絮」はいずれも既出・汎用字と組み合わせやすい。

1. koton

* 棉花
* 綿(綿花)そのものを表す一般的な語。
* 「棉」「花」は頻度が高く学習コストも比較的低い。

tuk

* + 割当: 布
  + 理由: 「布」はまさに「布地」「布切れ」を意味し、中国語でも日本語でも初歩的な字。
  + 学習コスト: 非常に高頻度かつ画数も少ない(5画)。以後「布」を多用することで学習の重複を防げる。

1. katun
   * 割当: 棉布
   * 理由: 「棉」は中国語で「綿(わた)」「コットン」を表す常用字。「綿布」の意味が直感的に伝わる。
   * 学習コスト: 「棉」(12画)は新出だが、「布」を再利用して2文字熟語に。1文字「棉」だけより「棉布」の方が「綿の布地」というイメージがはっきり伝わる。
2. tol
   * 割当: 麻布
   * 理由: リンネル(亜麻布)としては「亚麻布」が正確だが、字数を抑えつつイメージを共有しやすい「麻布」を採用。
   * 学習コスト: 「麻」(11画) はやや画数が多いが、中国語でも日本語でも「麻＝アサ・ヘンプ等の繊維」の意があり、連想しやすい。
3. fibr
   * 割当: 纤维
   * 理由: 中国語で「繊維」にあたる常用表現が「纤维」。日本語母語話者にも「繊(せん)」「維(い)」のニュアンスは伝わりやすい。
   * 学習コスト: ともに糸へん(纟)を含む。「纤」(6画)と「维」(7画)を覚える必要はあるが、ともに非常に使用頻度が高い。
4. drap
   * 割当: 毛呢
   * 理由: 「呢绒(呢)」や「毛呢」はウール地(ラシャ系)の代表的な呼称。2文字で「毛(ウール)＋呢(厚手の織物)」。
   * 学習コスト: 「毛」(4画)は後述の「羊毛」などでも再利用予定。「呢」(8画)も中国語で比較的よく使う。
5. silk
   * 割当: 丝
   * 理由: 「丝」は「シルク」を表す最も基本的な漢字。
   * 学習コスト: 糸へん簡体字(纟)＋小部分で構成(5画)。非常に頻出。
6. lan
   * 割当: 羊毛
   * 理由: 「毛」単独だと「体毛」「羽毛」など広義すぎるため、明確に「羊毛」としておくほうが誤解が少ない。
   * 学習コスト: 「羊」(6画)は新規だが、「毛」は既出(「毛呢」など)。分かりやすさ優先。
7. velur
   * 割当: 丝绒
   * 理由: 「天鹅绒」が最も典型的だが3文字になる。2文字の「丝绒」は「シルクのような織物＝ビロード」的なイメージが伝わる。
   * 学習コスト: 「丝」は既出。「绒」(9画)をここで新たに導入。
8. tul
   * 割当: 网纱
   * 理由: チュールは網目状の薄い布。「网」(ネット)＋「纱」(うす絹)で「チュール生地」を連想しやすい。
   * 学習コスト: 「网」(4画)と「纱」(5画)はいずれも比較的画数少なめ。次項「纱布」で再利用。
9. ĉarpi

* 割当: 纱布
* 理由: リント布(医療用リント)は実質ガーゼのような布。「纱布」は中国語でも「ガーゼ」を指す標準表現。
* 学習コスト: すでに「纱」「布」は登場済み。新出なし。

1. pluŝ

* 割当: 毛绒
* 理由: プラッシュ(フラシ天)は英語でも「plush」と言われるように、毛羽のある織物。中国語で「长毛绒」や「短毛绒」などというが、ここでは簡潔に2文字化。
* 学習コスト: 「毛」は既出、「绒」も#8で導入済み。

1. felt

* 割当: 毛毡
* 理由: フェルトは中国語で「毡」または「毛毡」と表記。「毛毡」のほうが「羊毛フェルト」のイメージが強く分かりやすい。
* 学習コスト: 「毛」は既出、「毡」(7画)を新規導入。

1. taft

* 割当: 丝绸
* 理由: タフタは基本的に絹織物の一種。「塔夫绸」という音訳もあるが文字数が多いので、一般的な「絹布」を示す「丝绸」を流用。
* 学習コスト: 「丝」は既出、新たに「绸」(10画)を導入。

1. biskvit

* 割当: 饼干
* 理由: 中国語で「ビスケット」は「饼干」が定番。
* 学習コスト: 「饼」(8画)と「干」(3画)はいずれも常用字で、食品関連でもよく出る。

1. batist

* 割当: 细棉布
* 理由: バチストは非常に薄手・高級な綿布。「巴蒂斯特」と音訳にすると文字数が増えるため、「細い綿布」として簡潔に表現。
* 学習コスト: 「细」(8画)は新規、「棉」「布」は既出。

1. tuf

* 割当: 丛
* 理由: (草・毛など)の「小さい房状・束状」をイメージできる漢字として「丛(叢の簡体)」を採用。
* 学習コスト: 画数(5画)は比較的少なめ。「束」と重複を避けるため、こちらは「丛」を選択。

1. flok

* 割当: 片
* 理由: (羽毛などの)「ひとかけら・薄片」を想起させるのに「片」が最も簡易かつ代表的。
* 学習コスト: 4画で非常にシンプル。「かけら」の感覚も日中で共有しやすい。

1. mas

* 割当: 块
* 理由: 「塊」を表す代表的な簡体字。「团」(団)でも良いが、物理的な「かたまり」のイメージにより適合するのは「块」。
* 学習コスト: 7画。中国語で「一块(お金の単位や塊状のもの)」など非常によく使われる。

1. fask

* 割当: 束
* 理由: 「束(たば)」「束ねたもの」を表す標準的な字。
* 学習コスト: 7画で常用。「garb」と同じく束ねたものなので、同一字を使い回し可能。

1. garb

* 割当: 束
* 理由: 「fask」と類義(束・捆・シェーフ)。同じ「束」を流用し、上付きや振り仮名で区別予定。
* 学習コスト: 新出なし。

1. trikot

* 割当: 针织
* 理由: トリコット(経編など)は中国語で「针织品」(ニット)ともいう。「针(針)＋织(織)」が最も直観的。
* 学習コスト: 「针」(10画)は新規、「织」(8画)は糸へん(纟)で既出系統に近い。

1. kudr

* 割当: 缝
* 理由: 「縫う」「縫製する」一般を表せる単字。「缝纫」と2文字にすると新規2字になるため、1文字「缝」を優先。
* 学習コスト: 13画だが、中国語で「縫」の簡体として非常に常用。

1. trik

* 割当: 编织
* 理由: 「編み物をする」は中国語で「编织」が一般的。
* 学習コスト: 「编」(8画)が新出。「织」は#21・#26で再利用予定。

1. plekt

* 割当: 编
* 理由: 「(髪や紐などを)編む・組む」のニュアンスなら、単字「编」でも可。「plekt」は「braid, plait」の意味に近い。
* 学習コスト: #23 ですでに「编」を導入済み。

1. steb

* 割当: 缝合
* 理由: 「合わせ縫いする」「キルティングする」など、複数の生地を縫い合わせる行為全般を「缝合」で表現。
* 学習コスト: 「缝」は#22で既出、新たに「合」(6画)を導入。いずれも頻出字。

1. teks

* 割当: 织
* 理由: 「織る」を直接表すなら、最も代表的なのは「织」。
* 学習コスト: #21 や #23 で既出のため新出なし。

1. ŝpin

* 割当: 纺
* 理由: 「紡ぐ」の中国語は「纺(纺纱)」が一般的。2文字なら「纺纱」だが、意味的には単字「纺」でも十分。
* 学習コスト: 6画。糸へん(纟)を含むため他の織物系の字と関連づけしやすい。

vind / 包 / 「包」には「包む」「くるむ」の意味があり、おむつ(＝赤子を包む布)・包帯など「巻く・巻き付ける」イメージに近い / 非常に画数が少なく頻度も高いので学習コストが低い

1. laĉ / 带 / ひも・靴ひも等の「帯状のもの」を表しやすい / 「带」は画数9で比較的覚えやすく、他の語根にも転用可能
2. bend / 带 / 「バンド」「帯」「ひも」などの意味に対応しやすい / 上記と同じ「带」を再利用することで漢字種類を減らせる
3. ruband / 带 / リボン(細長い装飾用の帯)のイメージとも重なる / 同じ「带」を流用し、後で上付き記号等で区別する想定
4. ŝtrump / 长袜 / 「長靴下」に対応する一般的な中国語が「长袜」(ストッキング) / 「长」を他の「長○○」(例: 長靴)でも使えるため汎用性がある
5. galoŝ / 套鞋 / 「オーバーシューズ」の標準的訳語が「套鞋」(靴を外から“覆う”イメージ) / 「鞋」は他でも流用でき、学習コスト削減に寄与
6. pantofl / 拖鞋 / スリッパ=「拖鞋」が一般的 / 「鞋」を再利用し、「拖」も日常語彙(“引く・引きずる”の意味)で比較的頻出
7. ŝu / 鞋 / 中国語で「靴」は通常「鞋」全般を指す / 一文字だが15画とやや多いものの、靴関連の表現で一貫して再利用する価値が高い
8. bot / 长靴 / 「長靴」=「长靴」が最も自然 / 「长」は(5)の「长袜」と共通し、「靴」は偏旁に「革」が含まれるが比較的常用
9. pland/um## / 鞋底 / 靴底=「鞋底」 / 「鞋」を再利用し、「底」(“底部”)も日常で頻出のため採用
10. kalkan/um## / 鞋跟 / 靴のかかと=「鞋跟」(「后跟」を省略し「鞋跟」と呼ぶことも多い) / 「鞋」再利用、「跟」(“足の後ろ、ついて行く”など)も常用
11. sarong / 纱笼 / サロン(腰巻布)の中国語訳に「纱笼」 / 「纱」(5画)と「笼」(11画)はいずれも比較的見かける語彙
12. saten / 缎 / サテン＝「缎」(緞の簡体字)が一般的 / 一文字で対応可能
13. sandal / 凉鞋 / サンダル=「凉鞋」が自然 / 「鞋」再利用でき、「凉」(“涼しい”)も常用字
14. uniform / 制服 / 制服全般を指す標準訳 / 「制」「服」はどちらも非常に頻出
15. livre / 制服 / (お仕着せの)制服=「livery」に近い概念を「制服」で共通化 / (15)と同一にして漢字種類を削減
16. tualet / 服饰 / 婦人の衣類や装身具一式をまとめて示す場合、中国語では「服饰」が一般的 / 「服」は既出、「饰」(飾の簡体)も日常頻度は高め
17. vest / 服 / 単に「服」を表す / すでに「制服」「服饰」などで使う「服」を再利用
18. kostum / 服装 / 「服装」は「コスチューム・衣装」の意味合いを広く包含 / 「服」既出＋「装」で2文字
19. turban / 头巾 / ターバン=頭に巻く布=「头巾」 / 「头」は日常常用字、「巾」(“布”)も比較的シンプル
20. jup / 裙 / スカート=「裙」または「裙子」だが、一文字で「裙」 / 12画だが女性服を示す頻用字
21. kol/um## / 领 / 衣領(カラー)=「领」 / 本来「衣领」だが、一文字で充分通じる。やや画数は多め(「領」の簡体字)だが常用
22. korset / 束身衣 / コルセット=「紧身胸衣」が一般的だが4文字は多いため、「束身衣」(シェイプ用の下着全般)に簡略化 / 「束」は7画で既出の「衣」(6画)を加えた3文字構成
23. ĉemiz / 衬衫 / シャツ=「衬衫」が最も標準的 / 2文字とも8画で、よく使う衣類用語
24. bluz / 衬衫 / ブラウスも女性用シャツとして「衬衫」にまとめる / (24)再利用で学習コストを下げる
25. tunik / 长衫 / チュニック(上半身から腰・腿あたりまで覆う服)=「长衫」や「长衣」等が近似 / 「长」再利用＋「衫」(24)にも登場しており比較的わかりやすい
26. ĵaket / 夹克 / モーニングコートの訳は煩雑なので、実質的に「ジャケット」扱いで「夹克」 / 略外来語表記だが中国語で定着しており、画数合計もそこまで多くない

krisp / 饰边 / ひだ飾り(フリル)の意味を「飾り(饰) + 縁(边)」で表現 /  
同じ“ひだ飾り”の falbal と統一することで学習コスト削減

1. falbal / 饰边 / krisp と同様、「フリル、縁飾り」のイメージ /  
   krisp と同一熟語を割り当て、漢字種類を増やさない
2. skarp / 围巾 / スカーフの標準的な中国語表現 /  
   「囲 + 巾」は比較的画数も少なく、日本語話者にも「巾(きん)」で布を連想しやすい
3. agraf / 扣 / ホック・留め具の要素として「扣(締める、はめる)」を採用 /  
   1文字で済むうえに「留める」イメージがわかりやすい
4. negliĝ / 睡裙 / ネグリジェは「寝間着のワンピース(裙)」というイメージ /  
   “睡”や“裙”は他の衣類表現にも応用(「睡衣」「裙子」など)可能で、再利用しやすい
5. konfekci / 成衣 / 既製服は中国語で「成衣」が定訳 /  
   短くシンプルで、かつ「成+衣」は両言語話者にも連想しやすい
6. tajlor / 裁缝 / 仕立屋の一般的な表現 /  
   2文字熟語だが、中国語として確立しており意味がはっきり伝わる
7. fason / 式样 / 仕立てやスタイル(ファッション)を指す /  
   「式+样」は日中ともに「様式」「形式」を連想しやすい
8. dekolt / 低领 / デコルテ(襟ぐりを低く開ける)を「低い襟」で表現 /  
   「领」は襟、首周りを示し、直観的に分かりやすい
9. manik / 袖 / そでそのものを表す単字 /  
   日本語の「袖(そで)」とも対応し、学習しやすい
10. vual / 面纱 / ベールを「顔(面)にかける薄布(纱)」で表す既存語 /  
    漢字2文字で明確にベールを示せる
11. ŝal / 披肩 / ショールを意味する一般的な中国語 /  
    「肩に掛ける(披)布」というイメージで分かりやすい
12. muf / 手笼 / マフ(手を温める筒)の表現として「手+笼」 /  
    「笼(かご・囲う)」で手を包むイメージを表しやすい
13. kep / 军帽 / ケピ帽を「軍帽(軍の帽子)」で大まかにカバー /  
    独特の形状だが、中国語では軍用帽全般をこう呼ぶことが多い
14. pelerin / 斗篷 / ケープ全般を指す表現 /  
    「披肩」と重複を避け、ケープ・マントに広く使われる「斗篷」を採用
15. kuf / 头巾 / 頭巾をそのまま「头巾」と表現 /  
    簡潔で、日中ともに直観的に理解可能
16. kapot / 连帽大衣 / 頭巾(フード)付きの外套 /  
    「連結したフード(帽)の大衣」で意味を明確化
17. mantel / 披风 / マントを「披(身にかける)風(風に揺れる)」として表す既存語 /  
    pelerin との重複を避け、別の常用表現を用いる
18. kapuĉ / 兜帽 / ずきん(フード)としての表現 /  
    「頭をすっぽり覆う帽子」というイメージを短い2文字で示せる
19. jak / 夹克 / ジャケットの代表的な中国語 /  
    発音も近く、日常で広く使われる
20. veŝt / 马甲 / チョッキ(前開きのベスト)を指すのに適した表現 /  
    「背心」よりも“ウエストコート”感が強く、チョッキらしさを表す
21. palt / 大衣 / オーバー(外套)として最も簡明な表記 /  
    短い2文字で済むので学習コスト低め
22. surtut / 外套 / 外套全般を指す語 /  
    「大衣」との使い分けは細かいが、ここでは一般的表現を採用
23. ŝelk / 背带 / ズボン吊り(サスペンダー)を「背中で支える帯」/  
    「背+带」は他の用例(背包など)でも再利用可能
24. pantalon / 裤 / ズボンの代表字「裤」(「裤子」の略) /  
    1文字に集約し、学習コストを下げる
25. kalson / 内裤 / パンツ(下着)を「内+裤」で表す /  
    ズボン(裤)との関連性があるため覚えやすい
26. kamizol / 吊带衫 / キャミソールを「吊り下げる肩紐 + 衣」のイメージで表現 /  
    「吊带」はサスペンダー(背带)と区別しやすい